

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

<25週> 手足口病 - 定点当たり報告数が7週続けて前週より増加 / その他最新動向

<5月> 性感染症・薬剤耐性菌・結核について



注目すべき感染症
P.7

<麻疹> 第25週の報告患者総数は976で、定点当たり報告数は0.33
<腸管出血性大腸菌感染症> O157感染症の広域発生の影響で早い時期から報告が多くなっている



病原体情報
P.8

患者から分離・検出された病原体報告 - Vero毒素産生性大腸菌 / 咽頭結膜熱 / 手足口病 / ヘルパンギーナ / インフルエンザウイルス



速報
P.9

流行末期に中学校集団かぜからB型インフルエンザウイルス分離 - 島根県



海外感染症情報
P.10

コソボでクリミア・コンゴ出血熱の流行 - 更新 / ロンドン中心地でレジオネラ症の流行 - 英国



感染症の話
P.11-13

流行性耳下腺炎
ムンプスウイルスによる感染症で、接触あるいは飛沫感染で伝播し、我が国でも毎年地域的な流行がみられている



読者のコーナー
P.14

麻疹の感染予防
について



グラフ総覧(25週)
P.15-21



グラフ総覧(5月)
P.22-26



5月のデータ
P.27-30



25週のデータ
P.31-38



発生動向総覧

第25週コメント 6月29日集計分

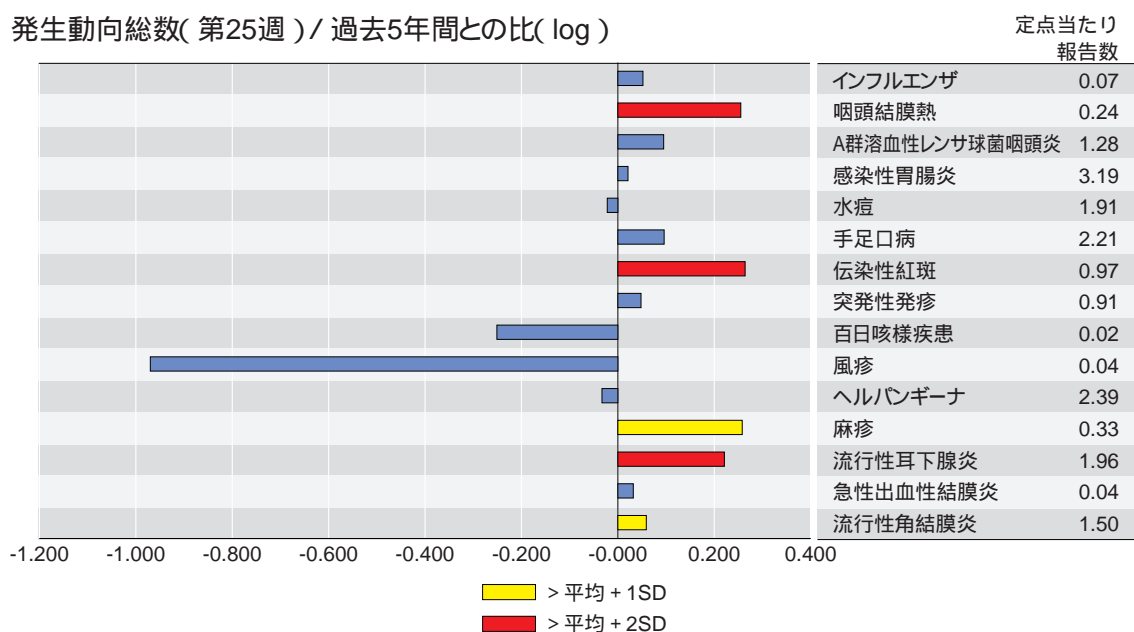
全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ1例(推定感染地: 国内)、細菌性赤痢6例(推定感染地: 国内1例、インドネシア2例、中国、パキスタン、ベトナム各1例)、腸チフス2例(推定感染地: インドネシア、バングラデシュ各1例)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症87例
- 4類感染症: アメーバ赤痢7例、オウム病2例、Q熱3例、ツツガムシ病4例(秋田県2例)、日本紅斑熱1例(高知県)、破傷風1例、急性ウイルス性肝炎12例 (A型8例、B型2例__感染経路: 性行為1例、不明1例、その他__EBウイルス2例)、クロイツフェルト・ヤコブ病2例(ともに孤発性)、後天性免疫不全症候群9例(AIDS 2例、無症候性キャリア7例) (感染経路: 性行為7例(異性間3例、同性間4例)、母子感染1例、不明1例)、梅毒3例(早期顕症2例、無症候1例)

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

麻疹は過去5年間の同時期と比較して定点当たり報告数がやや多い(詳細は7ページ「注目すべき感染症」参照)。流行性耳下腺炎は、最近10年間の同時期と比較して最大の定点当たり報告数が続いており、都道府県別では福井県5.8、佐賀県4.4、新潟県3.7などの報告がある。咽頭結膜熱は、最近10年間の同時期と比較して最大の定点当たり報告数が2000年第41週から続いており、夏の本格的なシーズンに向けて増加中である。都道府県別では滋賀県1.5、青森県、愛知県各0.6などの報告がある。伝染性紅斑の定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっており、埼玉県2.8、山形県2.1、福井県1.7などの報告がある。流行性角結膜炎の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比較してやや多くなっている。

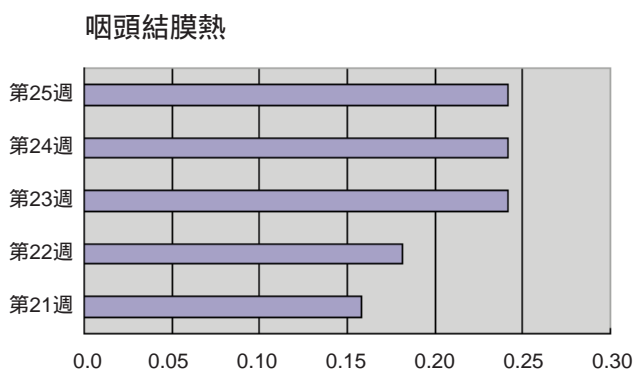
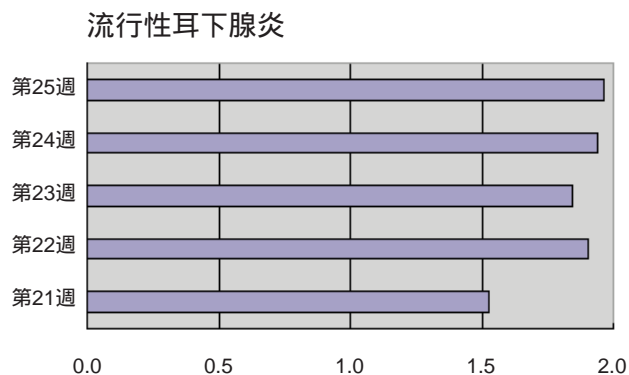
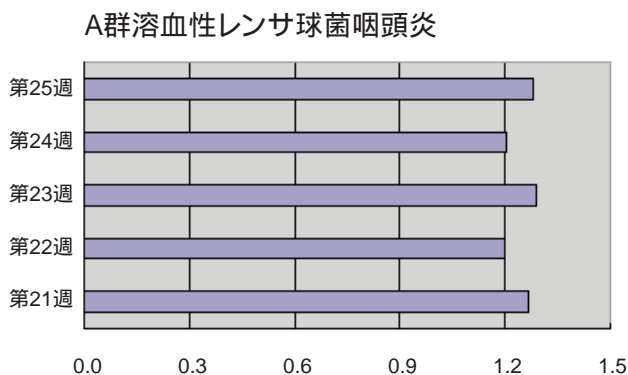
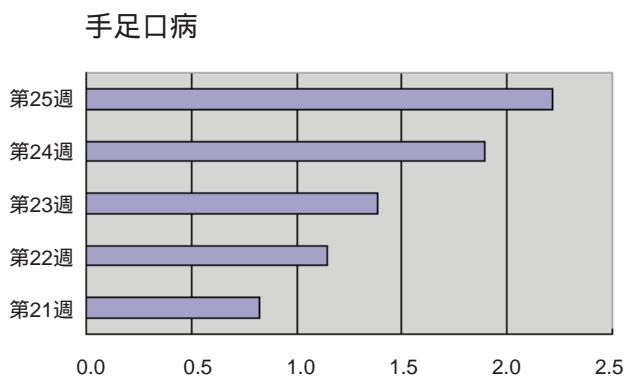
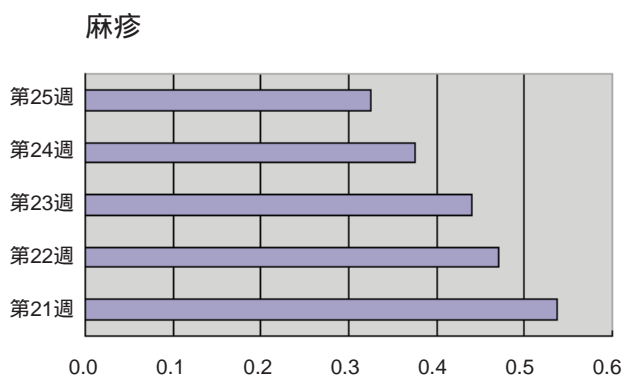
発生動向総数(第25週)/過去5年間との比(log)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

最近の注目疾患 - 5週間の動き

手足口病の定点当たり報告数は、7週続けて前週より増加を示した。流行性耳下腺炎(微増)、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、前週より増加した。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は不変である。麻疹の定点当たり報告数は、4週続けて前週より減少した。



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

5月コメント

性感染症について(6月8日集計分)

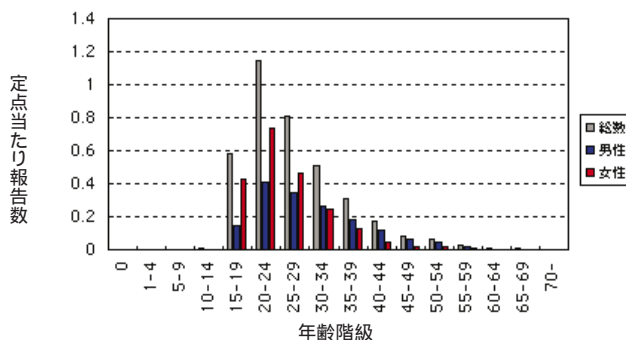
2001年5月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.73(男1.61、女2.12)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.84(男0.34、女0.49)、尖形コンジロームが0.48(男0.26、女0.22)、淋菌感染症が1.83(男1.53、女0.30)で、4疾患のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった。いずれの疾患も前月に比べて増加した。性器クラミジア感染症、淋菌感染症は、今年に入って昨年より高い水準で推移している(22～25ページグラフ総覧参照)。

定点当たり報告数を年齢階級別に比較すると、いずれの疾患でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からも一定の割合で報告されている。全体の男女比は、性器クラミジア感染症(図1a)で1:1.31、性器ヘルペスウイルス感染症(図1b)で1:1.44、尖形コンジローム(図1c)で1:0.84、淋菌感染症(図1d)で1:0.19で、淋菌感染症では男性の占める割合が高い。淋菌感染症以外の疾患では、若年齢層ほど女性の報告者数が多い傾向が認められた。(5月の性感染症定点総数は901)

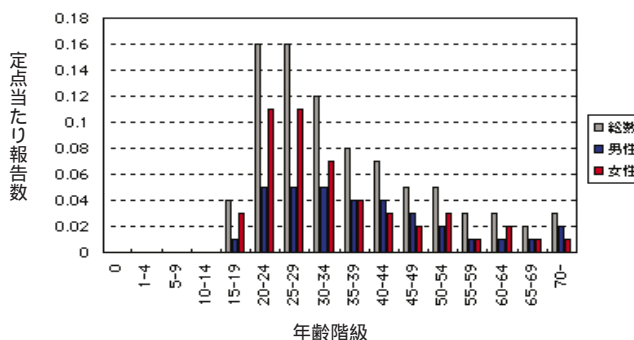
性器クラミジア感染症について、感染症法が施行された1999年4月以降の月別定点当たり報告数の動向を男女別・年齢階級別に示した(図2)。男女を問わず、いずれの年齢層でも5月は4月に比べて増加しており、既にこの時点で昨年の夏のピーク値に近づきつつある。この夏の性感染症の動向には、注意が必要である。

【注】各性感染症の月別定点当たり報告数グラフの1999年3月と4月間で生じたギャップ、および本発生動向調査で得られる患者報告数の男女比については、本週報2000年第46号4ページを参照されたい。

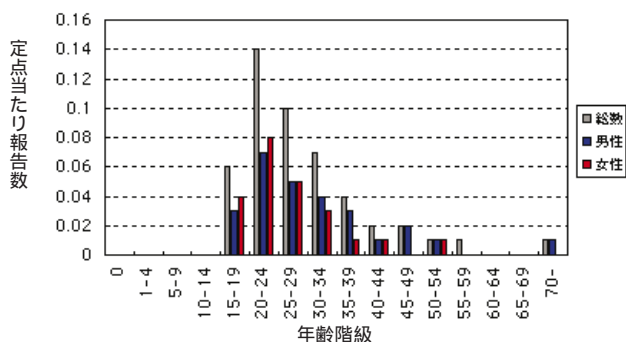
a. 性器クラミジア感染症



b. 性器ヘルペスウイルス感染症



c. 尖形コンジローム



d. 淋菌感染症

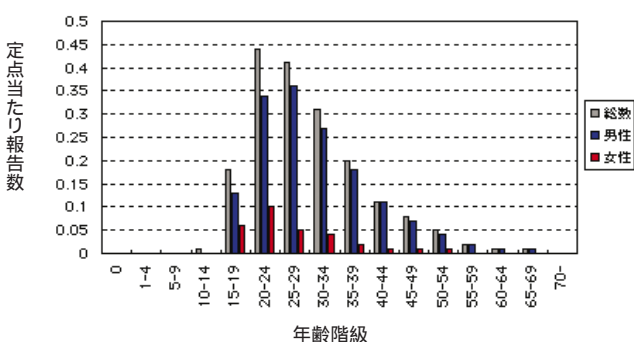
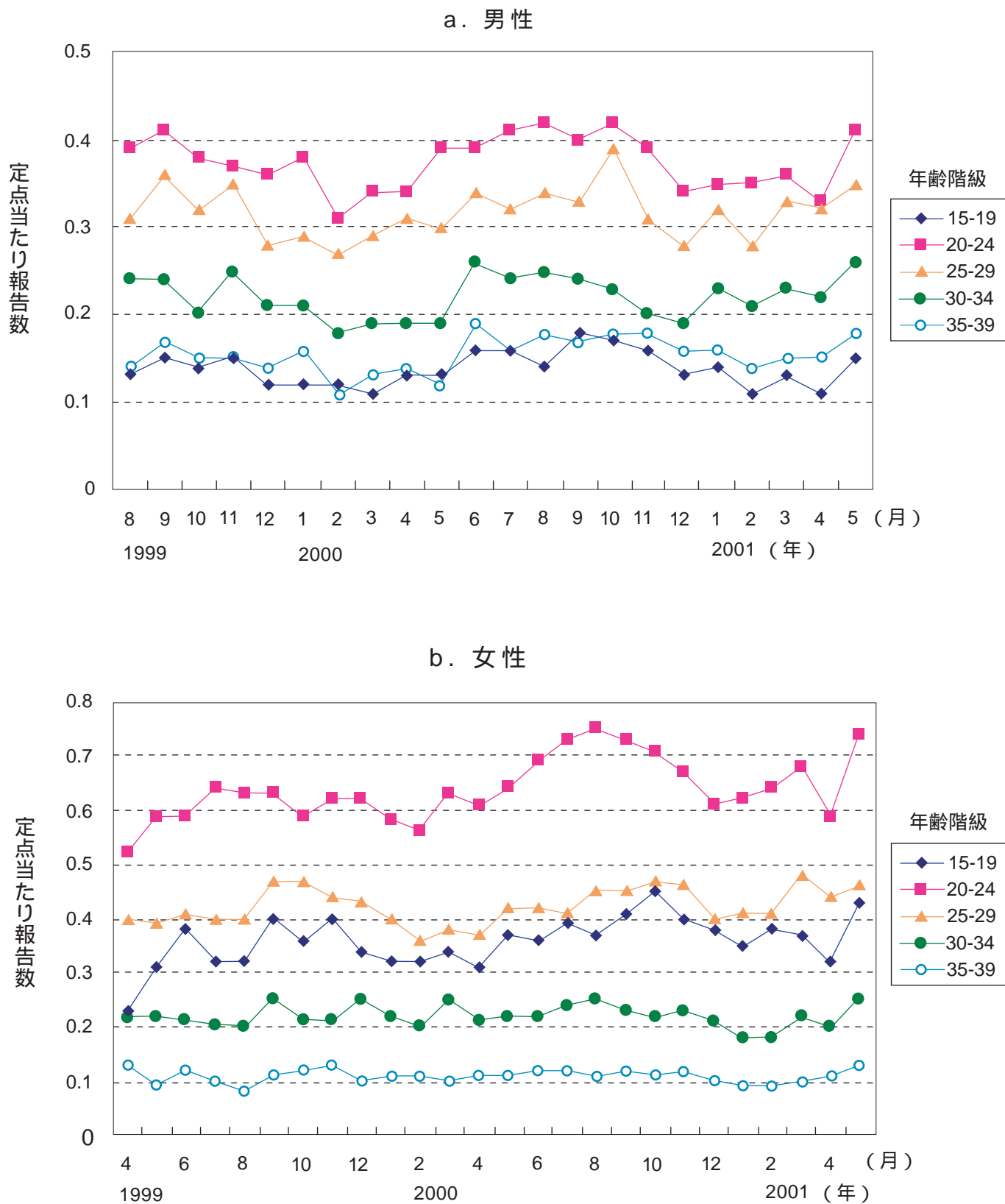


図1. 性感染症の年齢階級・性別グラフ

図2. 性器クラミジア感染症の年齢階級・月別定点当たり報告数



薬剤耐性菌について (6月8日集計分)

【注】 内の+、-は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少を表す。

5月の基幹定点総数: 448 .

5月の定点当たり報告数: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症 3.29(+)

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症 1.36(+)

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.12(+)

年齢階級別: MRSA感染症……0歳、1～4歳と高齢者に多く、報告数の56%は70歳以上。

PRSP感染症……1～4歳が最も多く、全体の41%を占める。

薬剤耐性緑膿菌感染症……高齢者に多く見られ、全体の58%が70歳以上。

結核サーベイランス月報 (6月27日集計分)

5月の新登録患者数は3,075人、活動性肺結核患者は2,523人(うち喀痰塗抹陽性患者は1,108人)であった。

また、新登録患者数に含まれない(統計的には別掲扱い)マル初*は854人、非定型抗酸菌陽性者数は214人であった。

*マル初...結核の感染が強く疑われ発病予防のための治療を受けている者であって、正確には結核発病者ではない。

コメントは結核研究所の結核発生動向調査結果報告(<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>)をご覧ください。



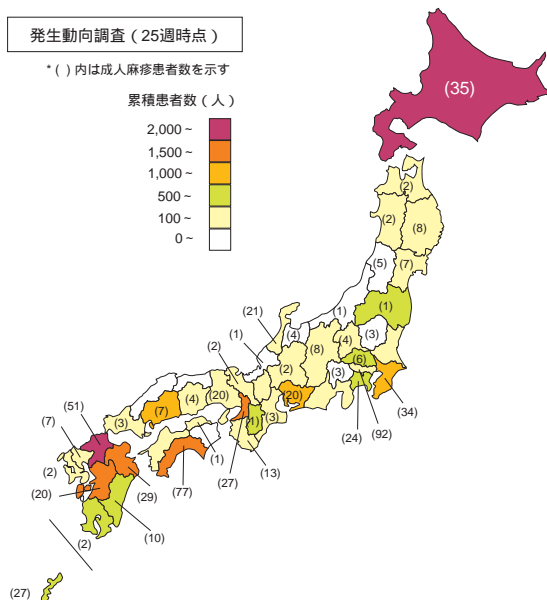
注目すべき感染症

麻疹流行状況

2001年第25週(6月18日～6月24日)の、全国定点医療機関からの麻疹報告患者総数は976で、定点当たり報告数は0.33である。2001年第1週からの累積患者数は25,598、性別内訳は男13,842、女11,756とやや男性に多い。累積報告数の年齢階級別では1歳未満3,535(うち6カ月未満341)、1歳5,730、2歳2,578、3歳1,882、4歳1,599、5～9歳5,742、10～19歳4,023、20歳以上500となっている(小児科定点から報告される麻疹患者は18歳未満の小児を対象としているが、小児科を受診する成人麻疹患者もあり、これらの症例が小児科定点を通じて報告されている)。

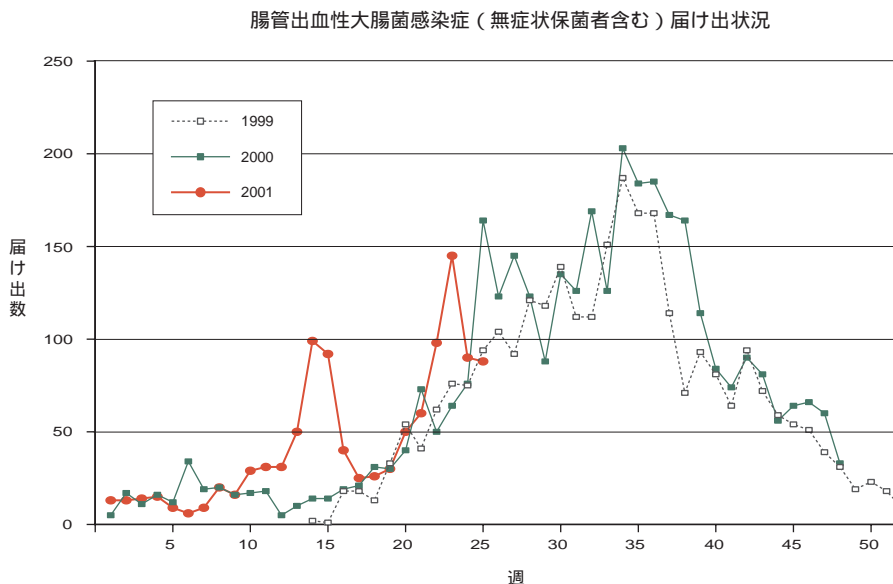
18歳以上の成人麻疹については、基幹病院定点から報告され、2001年第1週から第25週までの累積報告数は589(去年同期238)であり、今週は東京都から18例の報告があった。

厚生労働省感染症発生動向調査「警報・注意報発生システム」によれば、麻疹流行警報が北海道の8保健所、熊本県の7保健所、大阪府の6保健所など68の保健所で、注意報は福岡県の9保健所、愛知県の7保健所、兵庫県、神奈川県、神奈川県の5保健所など71の保健所で発生している。



腸管出血性大腸菌感染症流行状況

2001年にはO157感染症が複数広域に発生した影響で、昨年に比べ患者報告数が早い時期から多く見られている。





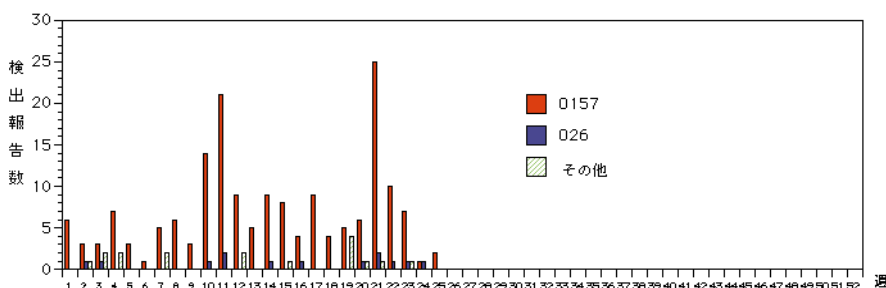
病原体情報

*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。
(2001年6月29日現在報告分)

ヒトから分離されたVero毒素産生性大腸菌O157およびO26検出報告 2001年

本年のVero毒素産生性大腸菌の検出総数は、O157が176件、O26が13件である。第21週には、石川県で起きた集団発生事例からのO157検出15件が報告された。最近では、O157が第23週に7件(山形県4、北海道2、新潟市1)、第24週に浜松市1件、第25週に函館市2件、O26が第23週に新潟市1件、第24週に新潟市1件の報告があった。

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2001年 (病原微生物検出情報: 2001年6月29日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



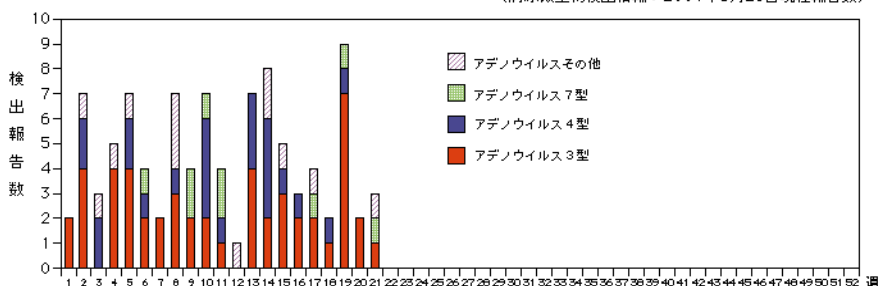
Infectious Agents Surveillance Report

咽頭結膜熱患者から分離されたウイルス 2001年

本年分離報告されたウイルスは、アデノウイルス3型50件(長野県24、新潟県5、広島市4、滋賀県3など)、4型24件(兵庫県21、新潟県2、福岡市1)、7型9件(新潟県6、北九州市3)、2型5件(長野県2、新潟県、広島市、北九州市各1)、1型4件(長野県2、広島市2)、5型3件(兵庫県3)、19型1件(広島市1)である。

週別咽頭結膜熱患者からのアデノウイルス分離報告数、2001年

(病原微生物検出情報: 2001年6月29日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

手足口病患者から分離されたウイルス 2001年

本年分離報告されたウイルスは、コクサッキーウイルスA16型(CA16)15件(長野県、長崎県、熊本県各3、秋田県2など)、A2型(CA2)1件(神奈川県)、A6型(CA6)1件(滋賀県)、エコーウイルス2型5件(大阪府5)、エンテロウイルス71型(EV71)4件(鳥根県3、長野県1)である。

ヘルパンギーナ患者から分離されたウイルス 2001年

本年分離報告されたウイルスは、A群コクサッキーウイルス(CA)12件(2型6、4型2、8型2、5型1、6型1)、B群コクサッキーウイルス(CB)7件(4型3、1型2、5型2)、エコーウイルス(E)1件(11型1)である。

インフルエンザ 2000/2001シーズン

今シーズンの分離ウイルスは、A/ソ連(H1N1)型が1,837件、A/香港(H3N2)型が762件、B型が2,253件報告されている。2001年6月以降に分離されたウイルスは12件報告されており、A/香港型が1件(第22週;京都市1)、B型が11件(第22週;川崎市1、第23週;沖縄県3、第24週;青森県、香川県各2、札幌市、長野県、沖縄県各1)である。



流行末期に中学校集団かぜからB型インフルエンザウイルス分離 - 島根県

2000/01シーズンのインフルエンザは、全国的な傾向と同じく、島根県ではA/ソ連型、A/香港型およびB型が混在する流行形態であった。B型インフルエンザウイルス流行初期(1月中旬～3月中旬)の分離株は、国立感染症研究所から分与されたフェレット感染抗血清のB/Shangdong(山東)/07/97とは反応せず、B/Yamanashi(山梨)/166/98とは低いHI価(10～40)ながらも反応したことから、B型ウイルスと同定した。さらに3月中・下旬以降から5月中旬までの分離株は、感染研分与のB/Yamanashi/166/98とは反応せず、デンカ生研製のB/Yamanashi/166/98を使用することによってB型ウイルスと同定してきた。

インフルエンザ流行末期の集団かぜは、2001年5月28日、県中部の平田市内の中学校(児童数267名、8学級)の1年生のクラスで発生し、学年閉鎖が行われるとの報告があった。所轄保健所が調査したところ、1学年2クラス69名中31名が発症し、うち12名が欠席した。主要症状は発熱(38～39)、頭痛、鼻汁、咳、倦怠感であった。

患者10名(いずれも今シーズンのワクチン未接種)についてうがい液を採取し、MDCK細胞を用いてウイルス分離を実施したところ、4名からインフルエンザウイルスが分離され、Directigen FluA(-)、インフルエンザOIA(+)であったことから、B型ウイルスであることが確認された。

HI試験による同定は、モルモット赤血球を用いて、国立感染症研究所から分与されたフェレット感染抗血清により行ったところ、抗B/Shangdong/07/97に対しHI価10を示したが、抗B/Yamanashi/166/98とは反応しなかった。

また、患者のうち9名の急性期・回復期のペア血清について、同検査キットにより血清HI抗体価の測定を行った結果、B/Yamanashi/166/98で3名が4倍以上の抗体価上昇を示したが、B/Shangdong/07/97では2倍の抗体価上昇程度であった。なおA/New Caledonia/20/99、A/Moscow/13/98、A/Panama/2009/99に対しては抗体価上昇はみられなかった。

このように、シーズンの経過とともにB型分離株とB/Yamanashi/166/98との反応性に変化がみられ、さらに流行末期になって、系統の異なると考えられるB/Shangdong/07/97と反応するB型ウイルスによる集団発生がみられた。

島根県保健環境科学研究所・感染症疫学科

武田積代 飯塚節子 糸川浩司 田原研司 板垣朝夫

松江健康福祉センター - 穂葉優子

出雲健康福祉センター

(IASR2001年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

コンゴでクリミア・コンゴ出血熱の流行 - 更新

WHO/CSR 2001年6月29日

WHOは6月26日までに、6例の死亡例を含む69例のクリミア・コンゴ出血熱感染患者を報告した。そのうち18例が確定診断例(15例は検査結果、3例は臨床的および疫学的判断による)と分類された。34例は検査で陰性であり、残りの17例は検査中である。

ロンドン中心地でレジオネラ症の流行 - 英国

Eurosurveillance weekly 2001年6月28日

ロンドン中心地のPortman Squareで3例のレジオネラ症の流行がみられた。患者は全員が男性で、年齢は31歳から61歳であり、5月22日、5月25日、6月3日に発病した。2例はこの地区で勤務していた。もう一人は、“旅行に関連するレジオネラ症のヨーロッパサーベイランス計画”のスウェーデン協力部から、PHLS感染症サーベイランスセンター(CDSC)に報告された。この患者は発病前にPortman Squareを訪れていた。

患者の診断はすべて、病院での尿中のレジオネラ抗原の検出で行われた。英国人患者2名の原因菌はPHLS中央公衆衛生研究所で、*Legionella pneumophila* 血清型1であることが確認された。

流行対策チームが召集され、Portman Squareの半径500メートル以内で感染源を探すための環境調査が行われている。同地区の3つのビルの給水設備と冷却塔から、*Legionella pneumophila* 血清型1が検出された。感染対策が3カ所すべてで行われ、さらに調査が続けられている。

イングランドとウェールズの感染症対策の関係者全員は、この流行に対して警告を受けた。流行情報はヨーロッパおよびアメリカに、それぞれ“旅行に関連するレジオネラ症のヨーロッパサーベイランス計画”およびCDCから伝えられている。CDSCは、この流行と関連して5月から6月に発病したレジオネラ症の疑い患者についての情報を求めている。



感染症の話

流行性耳下腺炎(ムンプス、おたふくかぜ)

流行性耳下腺炎は、5世紀にヒポクラテスがThasus島で、耳の近くが両側あるいは片側のみ腫脹する病気が流行したのを記載したのが最初であり、耳周辺の痛みを伴うこと、睾丸が腫脹することも記載されている。ムンプスという名前の由来は不明であるが、ひどい耳下腺炎を起こした患者がぼそぼそ話す(mumbling speech)ことによるのではないかと、言われている。

その後、1886年にHirshがこの病気は世界中に広く存在することを報告し、1934年にJohnsonとGoodpastureが、この疾患の原因微生物はフィルターを通過するウイルスであると報告した。

疫学

流行性耳下腺炎は我が国でも毎年地域的な流行がみられており、1989年の流行までは3～4年周期で増減が見られていたが、同年のMMRワクチンの導入により、1991年にはサーベイランスが始まって以来の低い流行状態となった。その後緩やかに患者報告数が増加し、1993年にMMRワクチンが中止されたこともあって、94年以降再び3～4年周期での患者増加が見られるようになっている。感染症法施行以降の1999年4月～2000年12月の期間での感染症発生動向調査から見ると、全国約3,000の定点医療機関から、毎週1,100～4,800人程度の報告がある。2000年末より、最近10年間の当該週に比べて定点当たり報告数がかなり多い状態が続いている。

病原体

流行性耳下腺炎の原因であるムンプスウイルスはパラミクソウイルス科のウイルスで、表面にエンベロープをかぶったマイナスセンスの1本鎖RNAウイルスである。大きさは100～600nmで、主に6つの構造タンパクを有している。エンベロープには2つの糖タンパク hemagglutinin-neuraminidase glycoprotein、およびfusion glycoprotein を有し、この2つのタンパクに対する抗体が感染から宿主を防御すると言われている。

臨床症状

流行性耳下腺炎の臨床経過は、基本的には軽症と考えられている。2～3週間の潜伏期(平均18日前後)を経て、唾液腺の腫脹・圧痛、嚥下痛、発熱を主症状として発症し、通常1～2週間で軽快する。唾液腺腫脹は両側、あるいは片側の耳下腺にみられることがほとんどであるが、顎下腺、舌下腺にも起こることがあり、通常48時間以内にピークを認める。接触、あるいは飛沫感染で伝搬するが、その感染力はかなり強く、同居家族で97.4%、学校などの同一クラスでは89.5%と高率な感染が報告されている。ただし、感染しても症状が現れない不顕性感染もかなりみられ、30～35%とされている。鑑別を有するものとして、他のウイルス、パラインフルエンザウイルスやエンテロウイルスなどによる耳下腺炎、(特発性)反復性耳下腺炎などがある。反復性耳下腺炎は耳下

腺腫脹を何度も繰り返すもので、軽度の自発痛があるが発熱を伴わないことがほとんどで、1～2週間で自然に軽快する。流行性耳下腺炎に何度も罹患するという訴えがある際には、この可能性も考えるべきである。

合併症としての無菌性髄膜炎は、軽症と考えられてはいるものの、症状の明らかな例の約10%に出現すると推定されており、また、髄液細胞数増多は症例の約60%にみられるという報告もある。思春期以降では、男性で約20～30%に睾丸炎、女性では約7%で卵巣炎を合併するとされている。また、20,000例に1例程度に難聴を合併すると言われており、頻度は少ないが、永続的な障害となるので重要な合併症のひとつである。

病原診断

ウイルスを分離することが本疾患の最も直接的な診断方法であり、唾液からは症状出現の7日前から出現後9日頃まで、髄液中からは症状出現後5～7日くらいまで分離が可能であるが、少なくとも第5病日までに検体を採取することが望ましい。

しかしながら、ウイルス分離には時間を要するため、一般的には血清学的診断が行われる。種々の方法があるが、EIA法にて急性期にIgM抗体を検出するか、ペア血清でIgG抗体価の有意な上昇にて診断される。しかし、再感染時にもIgM抗体が検出されることがあり、初感染と再感染の鑑別にはIgG抗体のavidityの測定が有用と報告されている。また最近では、RT-PCR法にてウイルス遺伝子を検出することが可能となり、これによりワクチン株と野生株との鑑別も可能である。

治療・予防

流行性耳下腺炎およびその合併症の治療は基本的に対症療法であり、発熱等に対しては鎮痛解熱剤の投与を行い、髄膜炎合併例に対しては安静に努め、脱水などがみられる症例では輸液の適応となる。

効果的に予防するにはワクチンが唯一の方法である。有効性については、接種後の罹患調査にて、接種者での罹患は1～3%程度であったとする報告がある。接種後の抗体価を測定した報告では、報告により多少の違いがあるが、概ね90%前後が有効な抗体を獲得するとされている。ワクチンの副反応としては、接種後2週間前後に軽度の耳下腺腫脹と微熱がみられることが数%ある。重要なものとして無菌性髄膜炎があるが、約1,000～2,000人に一人の頻度である。以前には、ゼラチンアレルギーのある小児には注意が必要であったが、各ワクチンメーカーの努力により、ムンプスワクチンからゼラチンは除かれるか、あるいは低分子ゼラチンが用いられるようになり、ゼラチンアレルギー児に対しても安全に接種が行われるようになってきた。

患者と接触した場合の予防策として緊急にワクチン接種を行うのは、あまり有効ではない。患者との接触当日に緊急ワクチン接種を行っても、症状の軽快は認められても発症を予防することは困難であると言われている。有効な抗ウイルス剤が開発されていない現状においては、集団生活に入る前にワクチンで予防しておくことが、現在取り得る最も有効な感染予防方法である。

発生動向調査について

流行性耳下腺炎は4類感染症定点把握疾患に属する。報告は、全国約3,000の小児科定点医療機関より毎週なされる。報告のための基準は以下の通りである。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下の2つの基準を満たすもの。

1. 片側ないし両側の耳下腺の腫脹と、2日以上持続
2. 他に耳下腺腫脹の原因がないこと

上記の基準は必ずしも満たさないが、診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、病原体診断や血清学的診断によって当該疾患と診断されたもの

学校保健法での扱い

流行性耳下腺炎は第二種の伝染病に属する。登校基準は以下の通りである。

耳下腺の腫脹がある間はウイルスの排泄が多いので、腫脹が消失するまで出席停止とする。

(国立感染症研究所感染症情報センター)



読者のコーナー

Q: 麻疹に感染した患者が出現した場合、周囲への感染の波及をできる限り抑制したいのですが、外来での消毒、隔離の必要性について教えてください。(H.N.さん)

麻疹の感染予防について

麻疹は感染力が非常に強く、厳密には陰圧部屋に隔離しないと完全に感染は予防できないといわれています。ただし、現実にはこのような部屋がある病院はほとんどなく、個室隔離を行い、診察時には医療従事者はガウンやマスク、帽子などを着用し、診察用具は他の患者さんとは別にし、診察後は十分な手洗いと消毒をするのが現状かと思えます。

とにかく、麻疹の患者さんはすぐに隔離室に入っただき、少しでも他の患者さんとの接触を少なくするのがとり得る最善の方法と思います。退室後はできる限り日光を十分に取り入れ、換気に努め、床は次亜塩素酸ナトリウム0.1%溶液で清拭して30分以上放置後、水拭きを行います。明白な汚染部分は1%溶液でぬらし、30分以上放置して拭き取りをします。あるいは、消毒用エタノールで清拭します。

医療機関で感染を受けることが多い麻疹、水痘に関しては、外来での消毒、隔離は非常に難しい問題だと思います。1歳になればすぐにワクチン接種をしておくことを常日頃からご指導いただく以外、有効な手だては少ないと思います。

麻疹に感染した患者が外来に出現してしまった場合は、上記の方法を迅速にとること、その時外来にいる患者さんで、麻疹にかかったこともなくワクチンも接種していない方を早急に把握して、緊急ワクチン接種、あるいは緊急ガンマグロブリン接種などの方法で個別対応する以外、完全に予防する方法はないように思います。

(国立感染症研究所感染症情報センター)

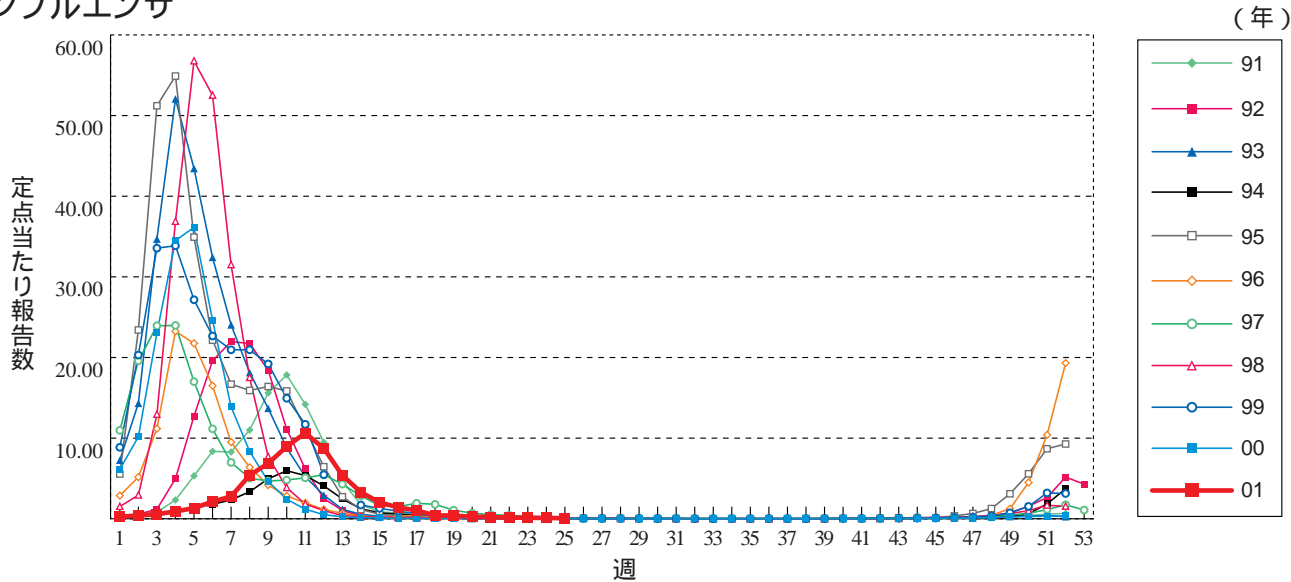
「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-QをつけてこちらまでEメールでどうぞ。

idsc-query@nih.go.jp

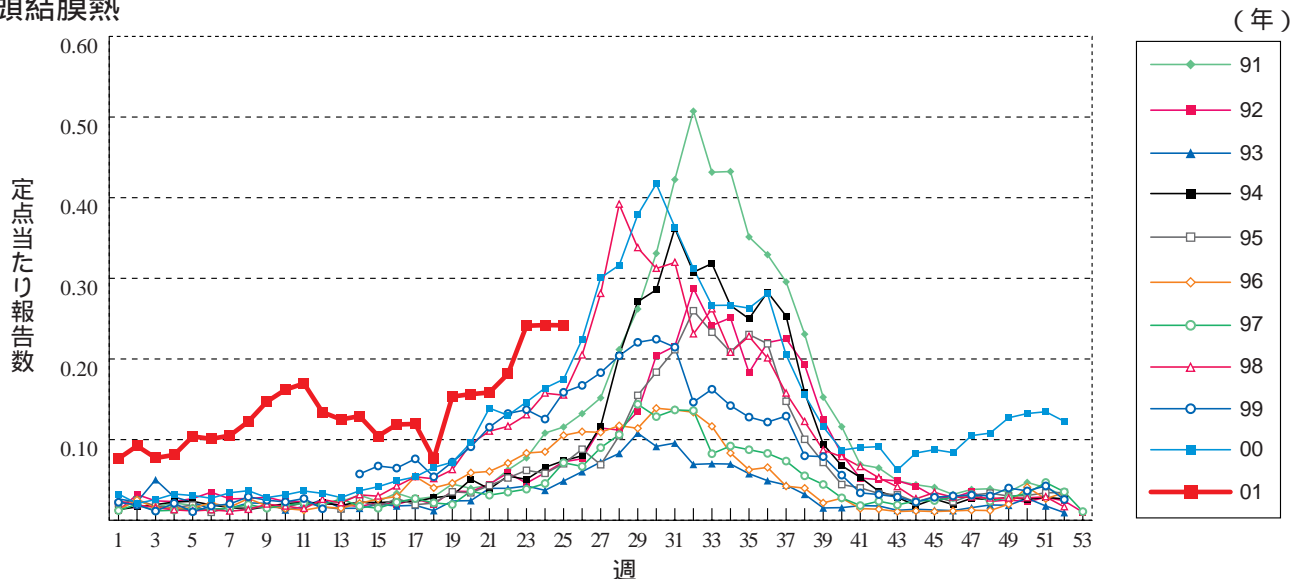


グラフ総覧(25週)

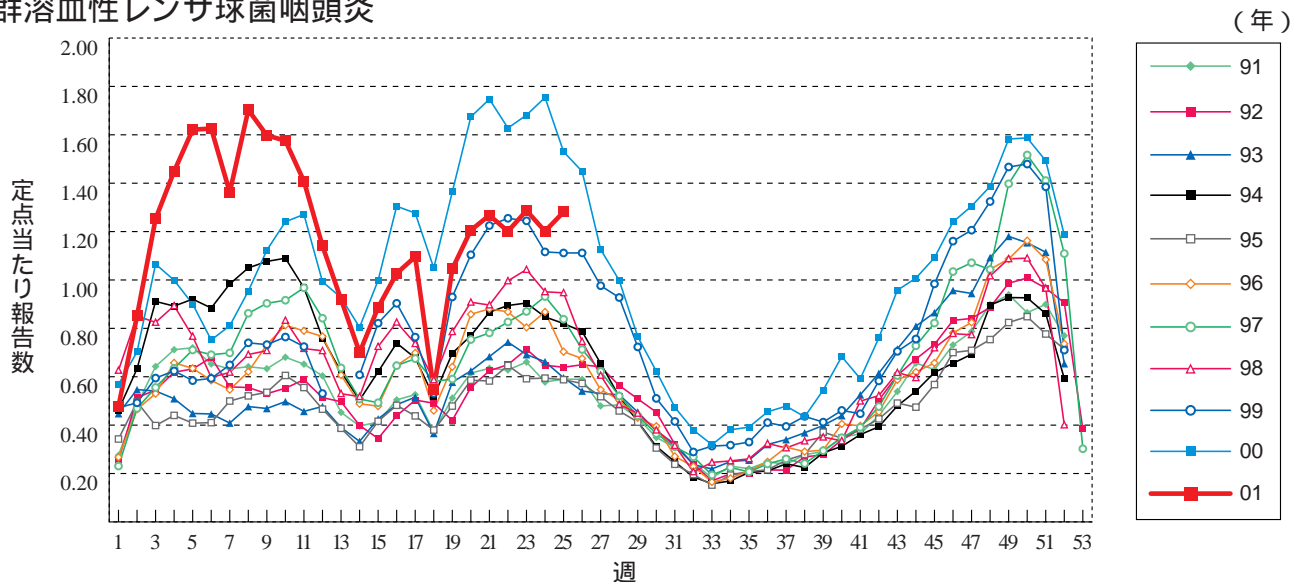
インフルエンザ



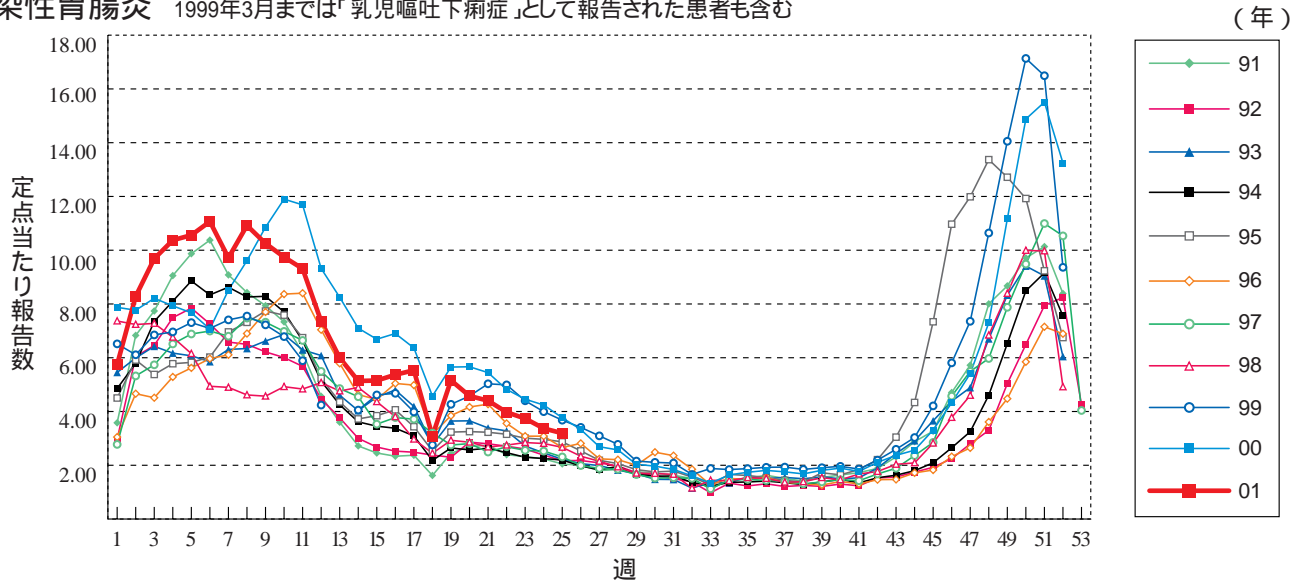
咽頭結膜熱



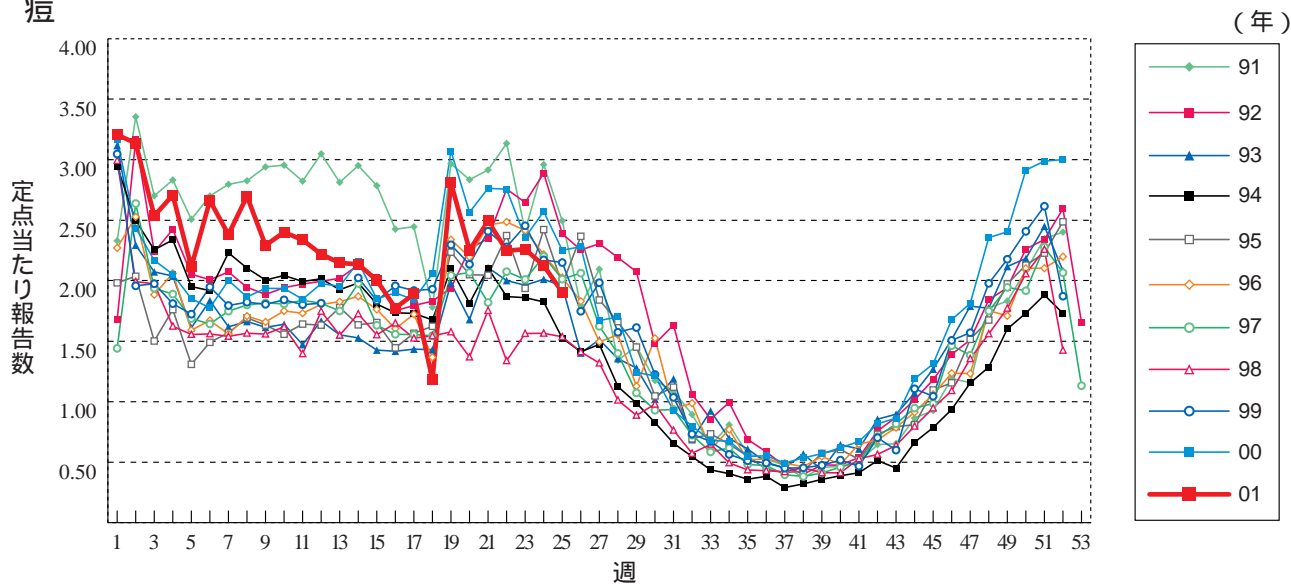
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



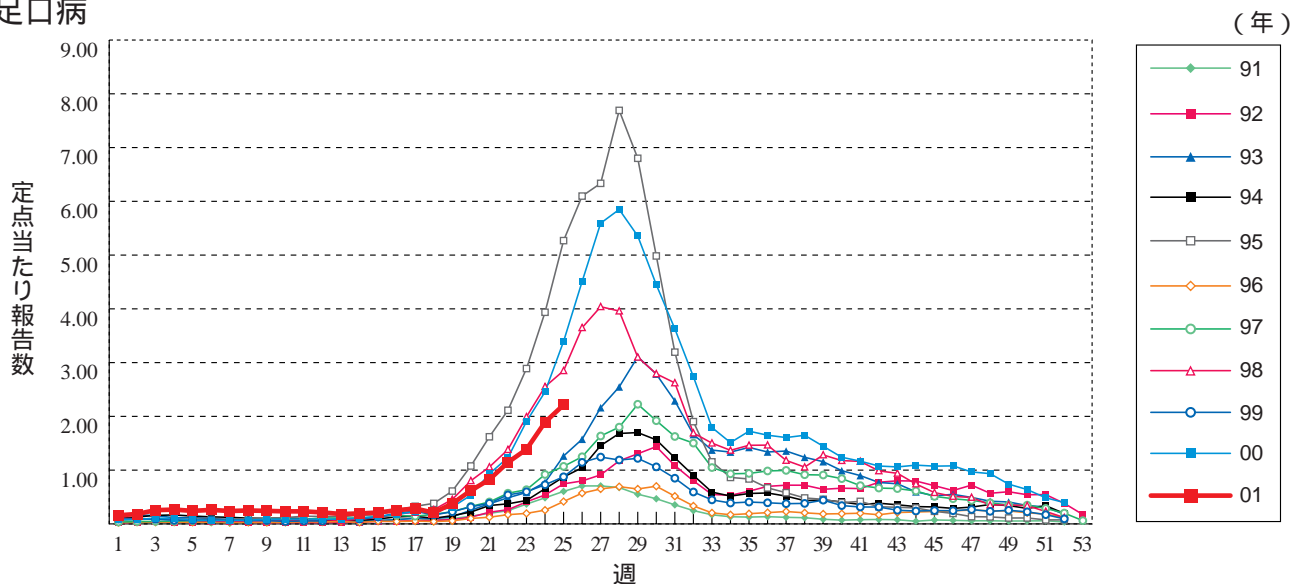
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



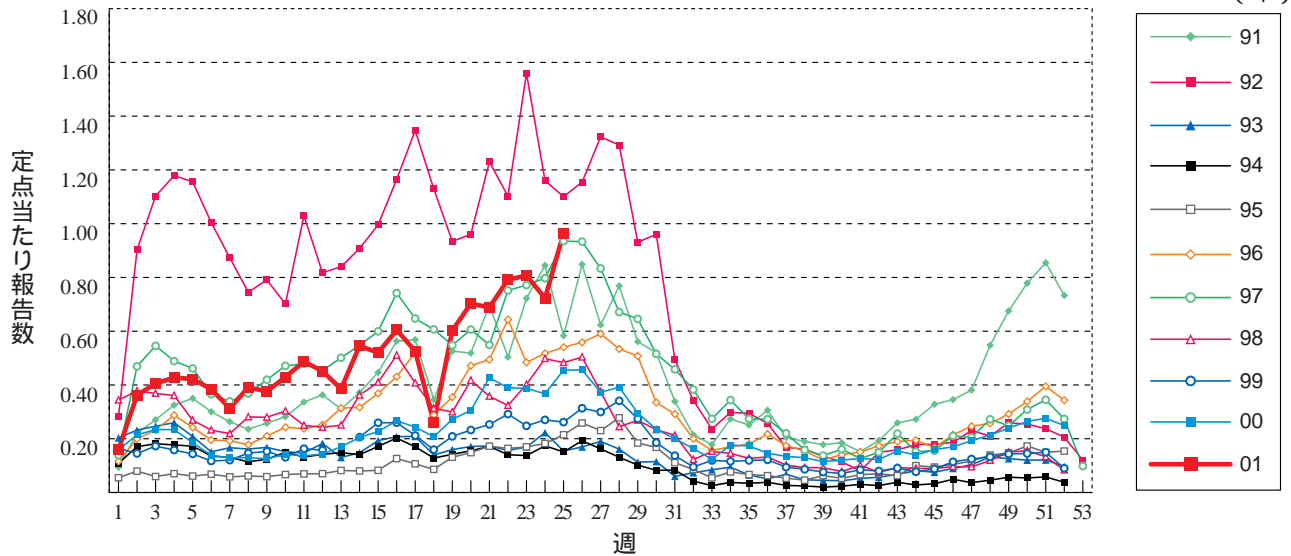
水痘



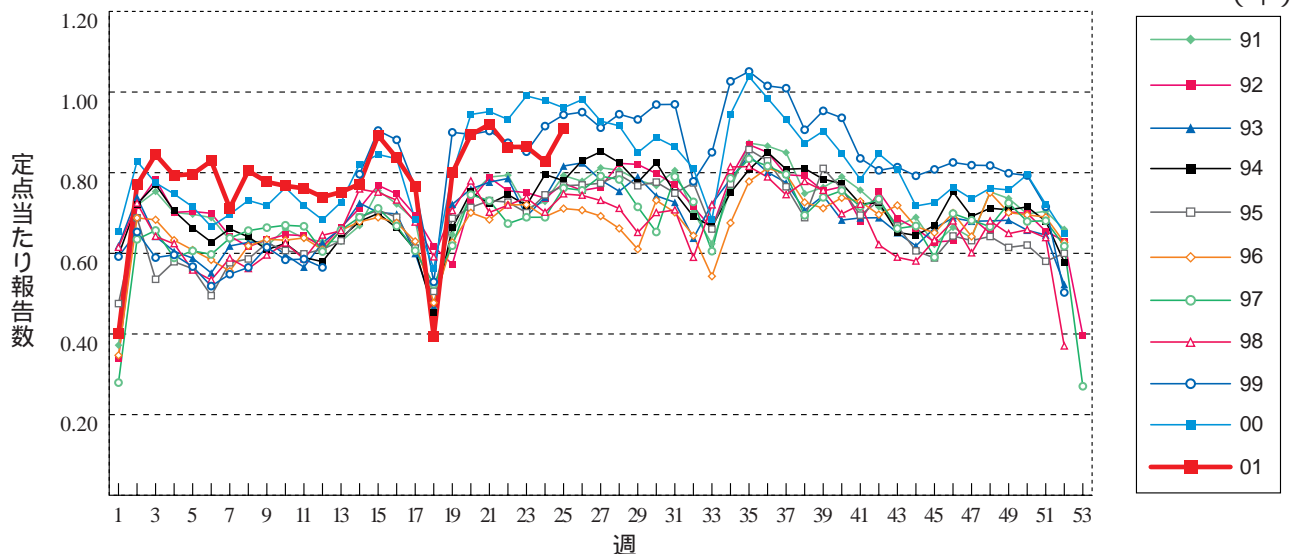
手足口病



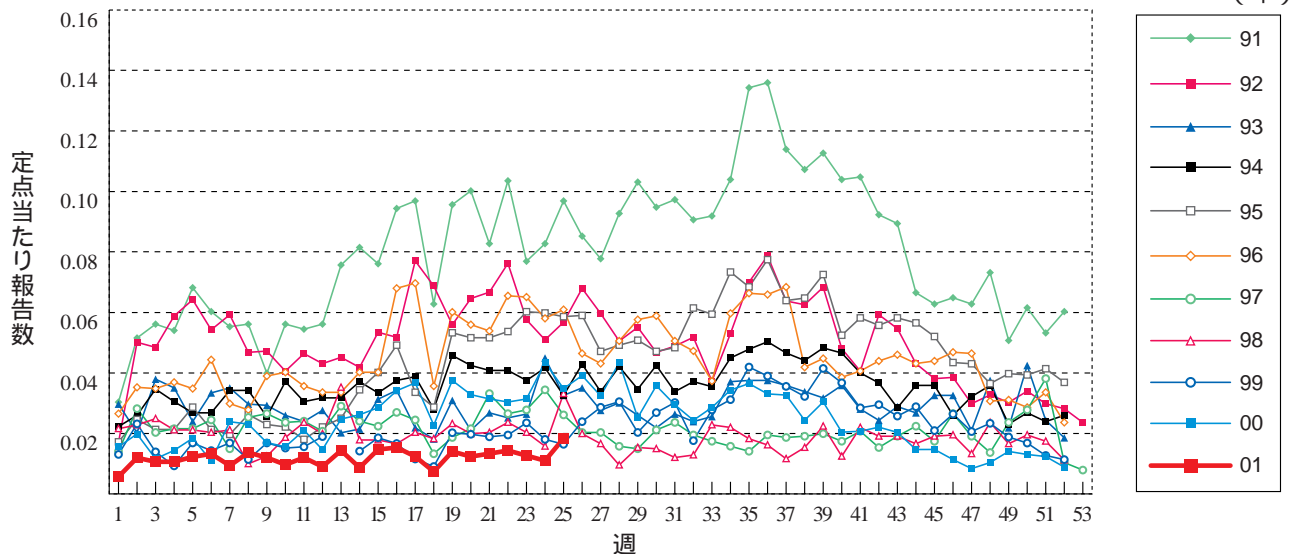
伝染性紅斑



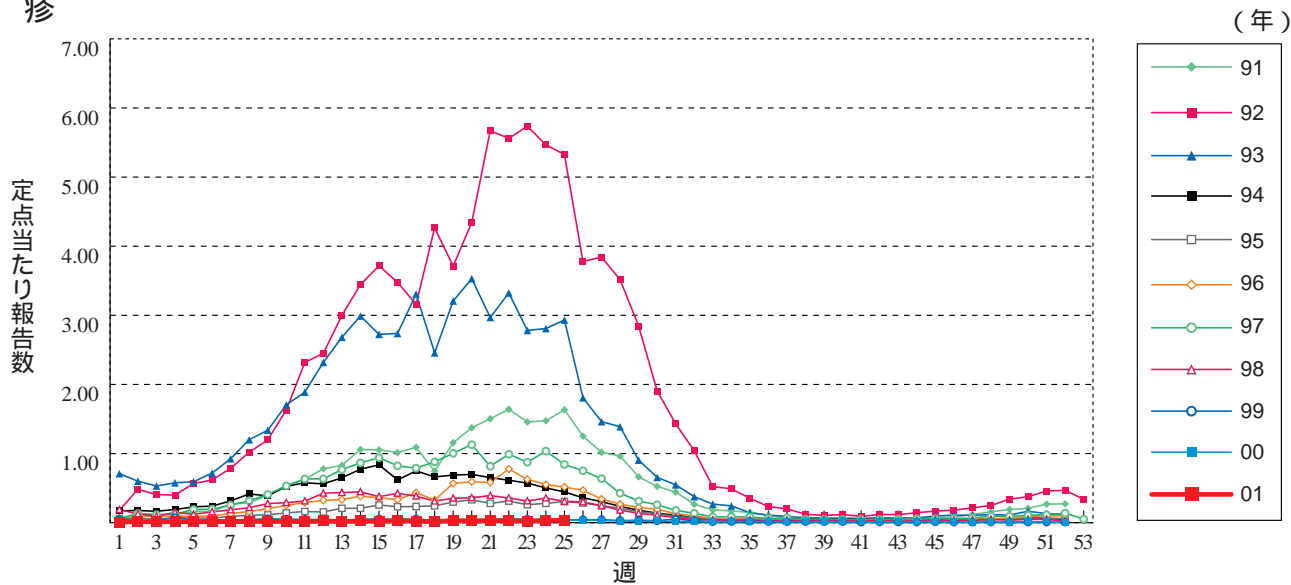
突発性発疹



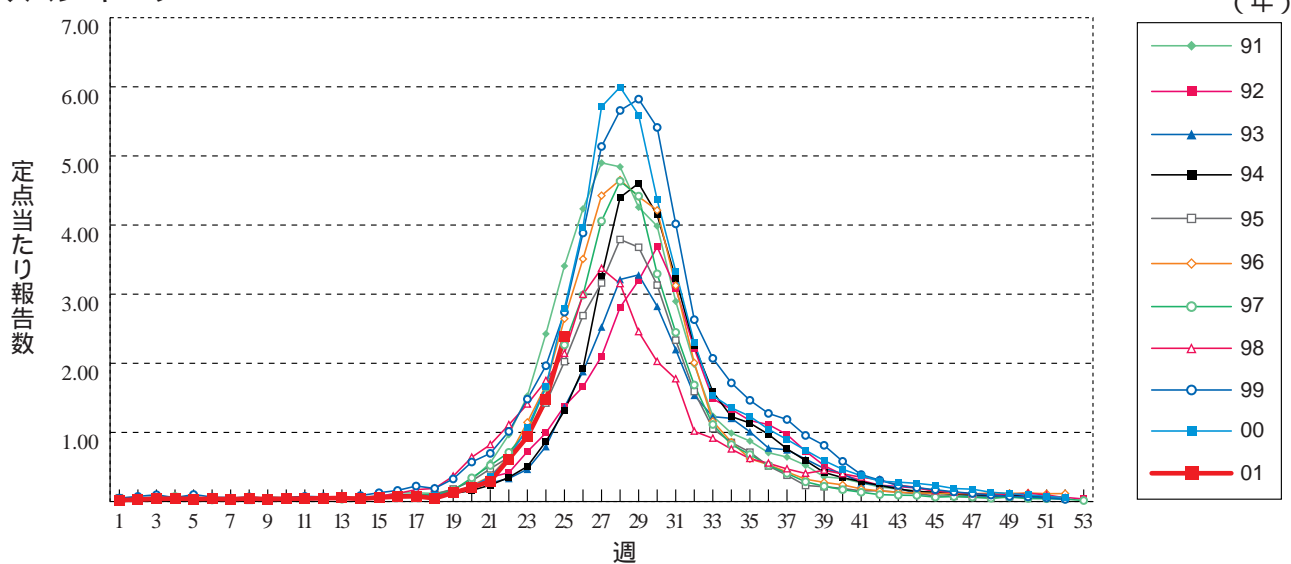
百日咳



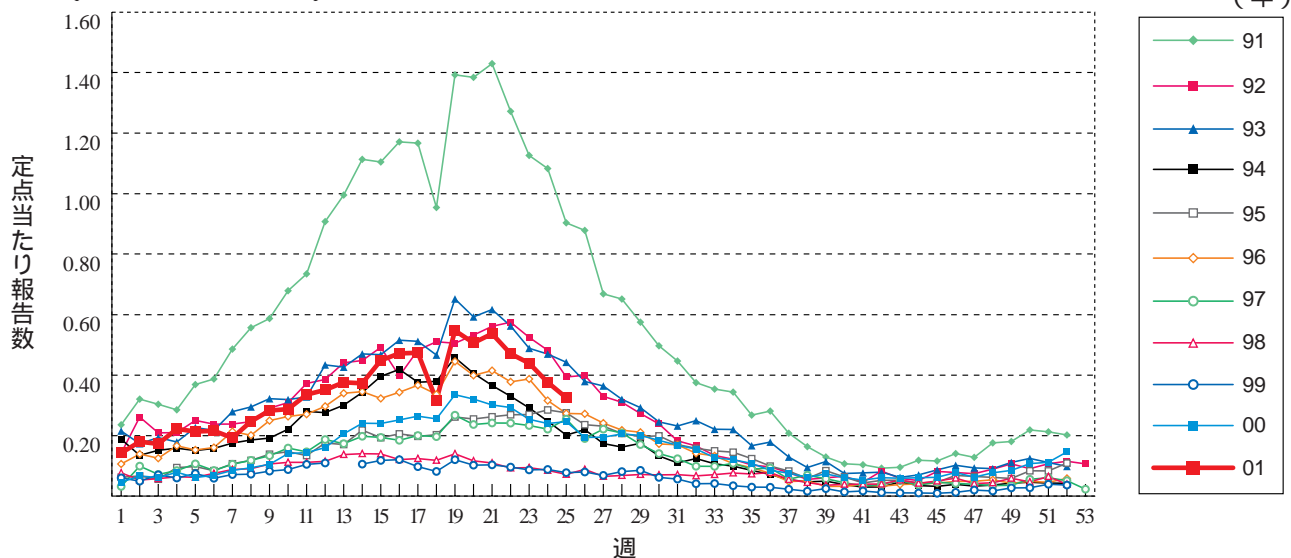
風 疹



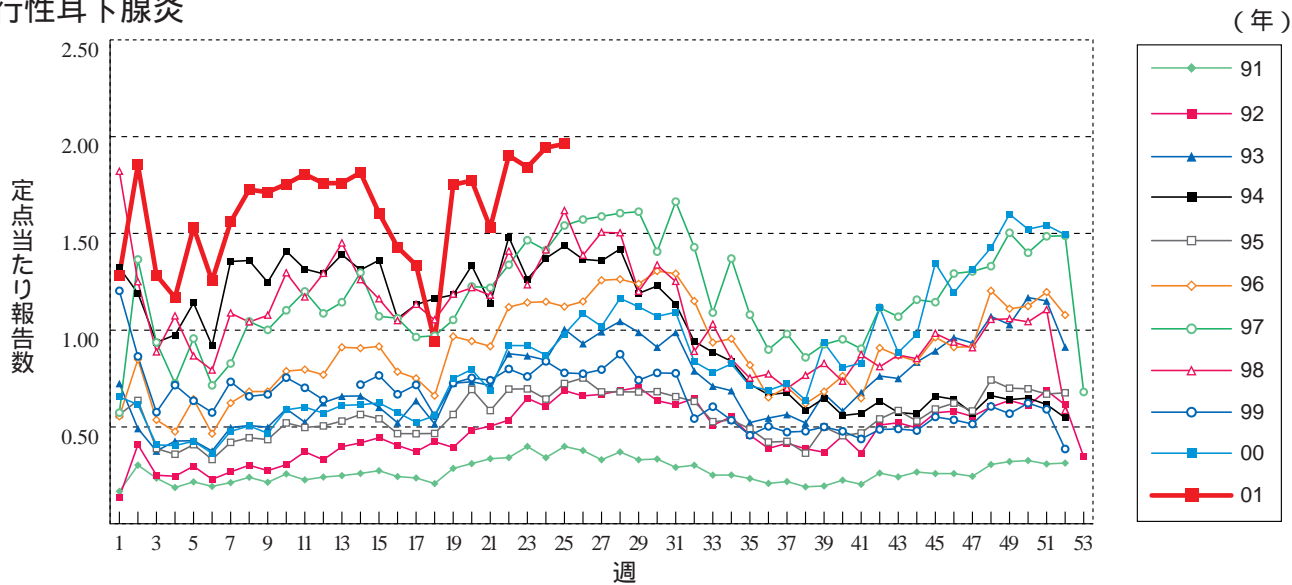
ヘルパンギーナ



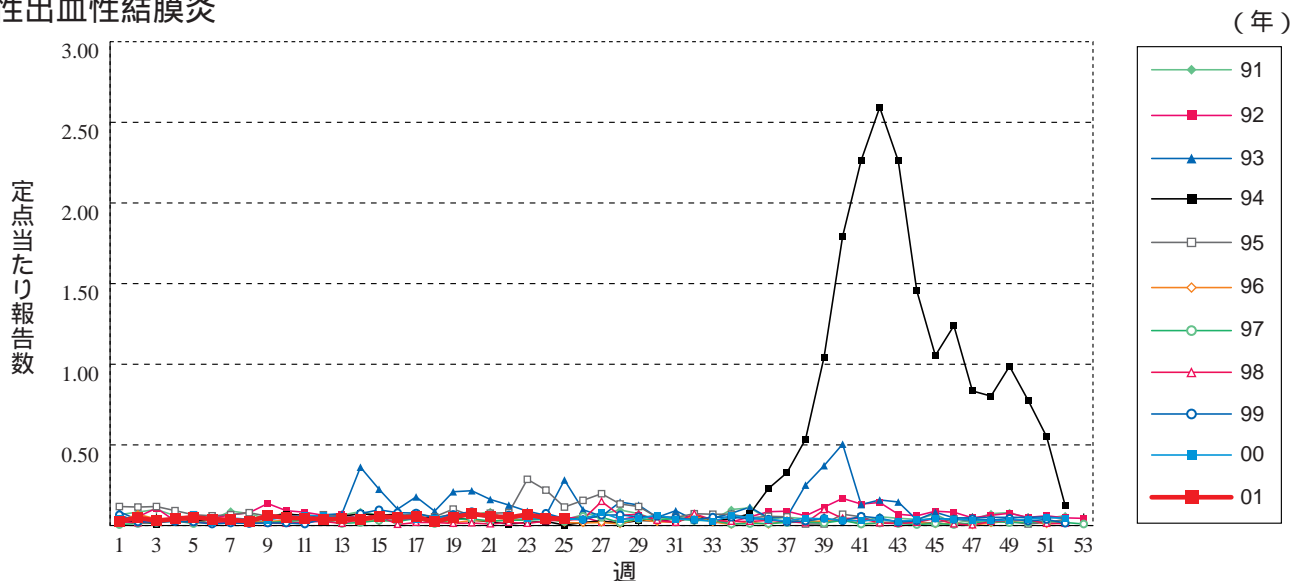
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



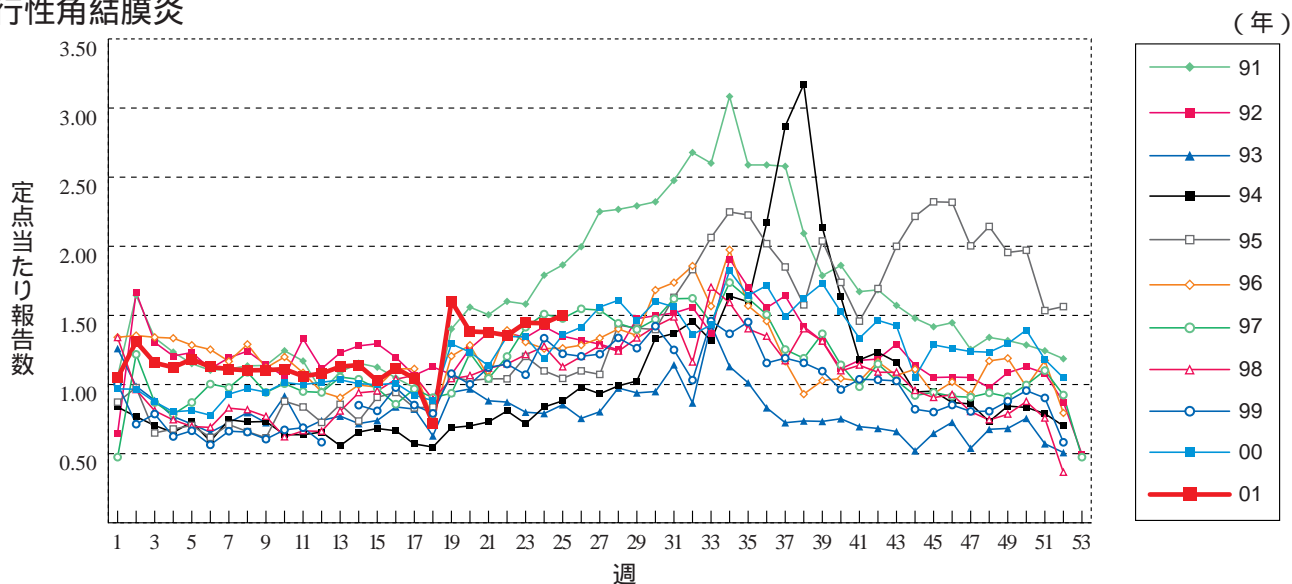
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

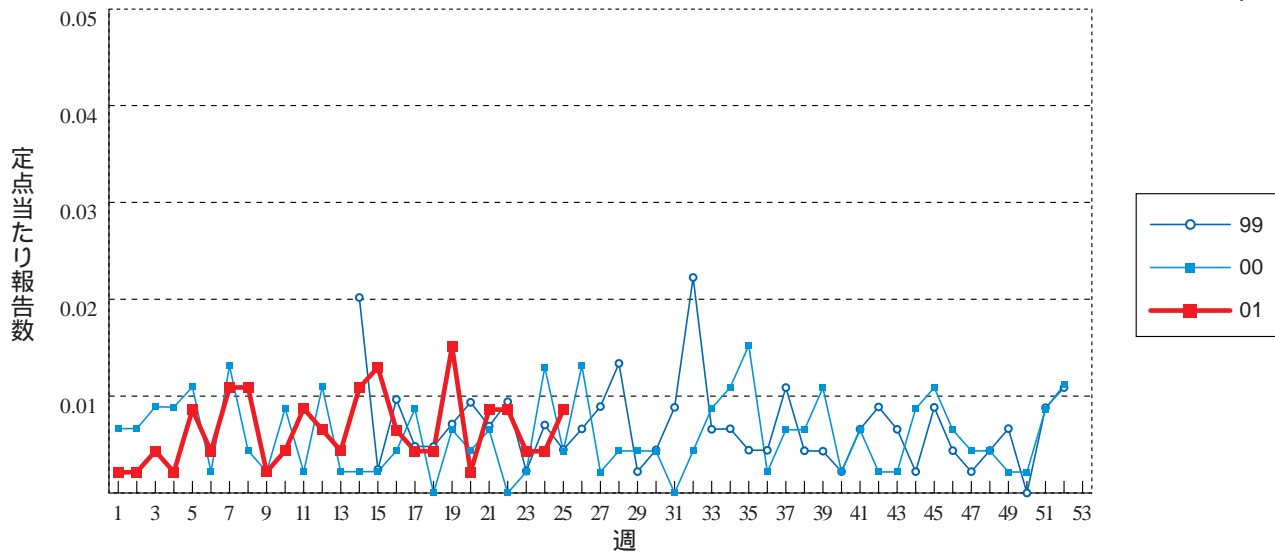


流行性角結膜炎



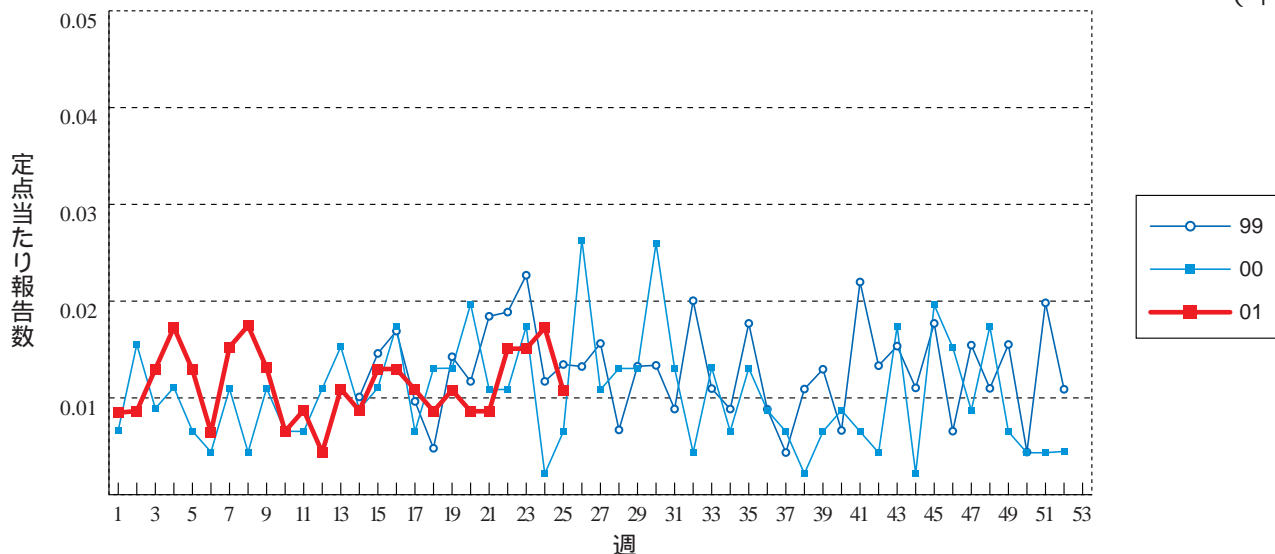
急性脳炎（日本脳炎を除く）

(年)



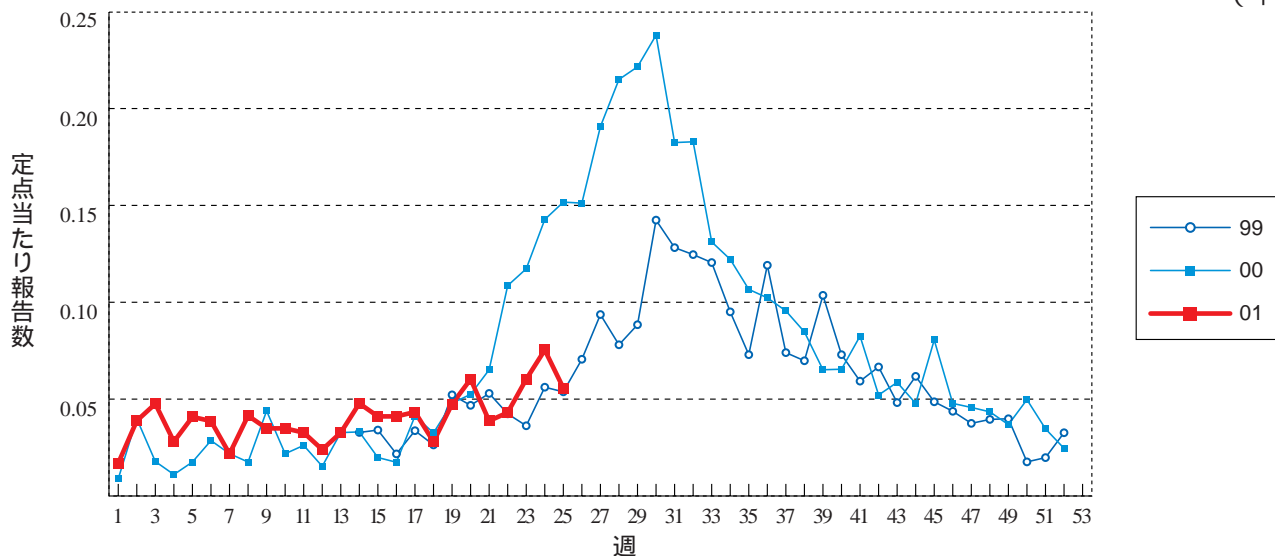
細菌性髄膜炎

(年)



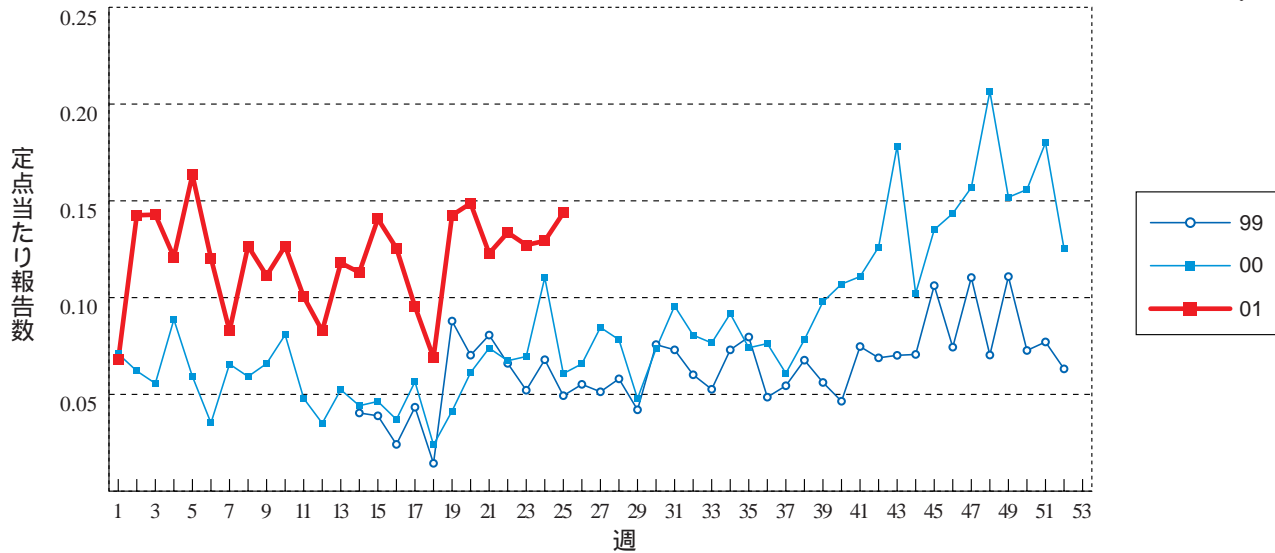
無菌性髄膜炎

(年)



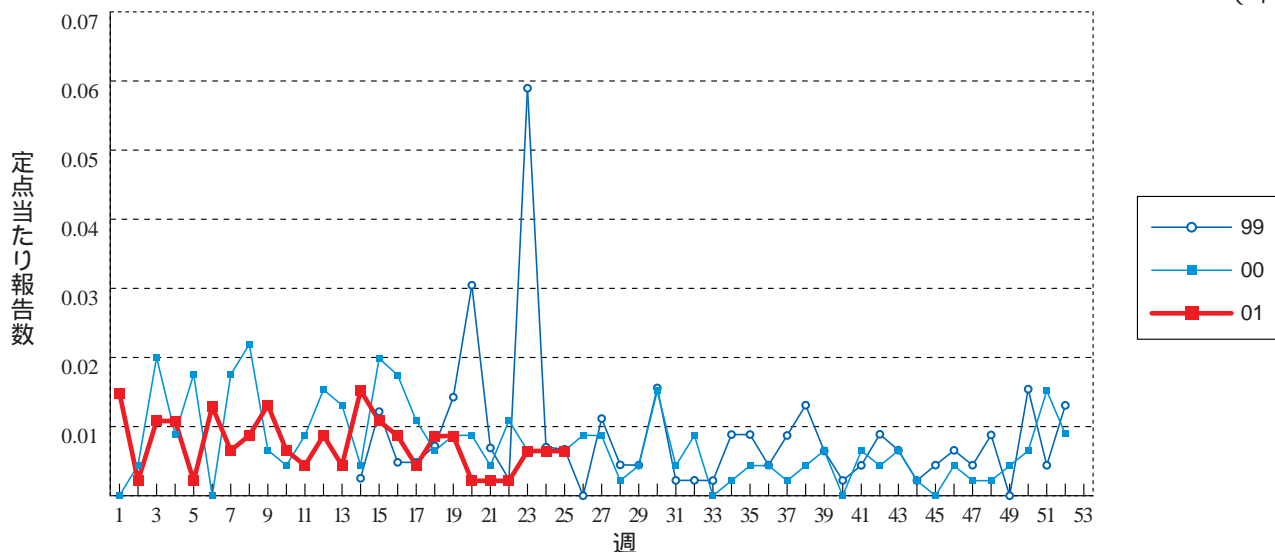
マイコプラズマ肺炎

(年)



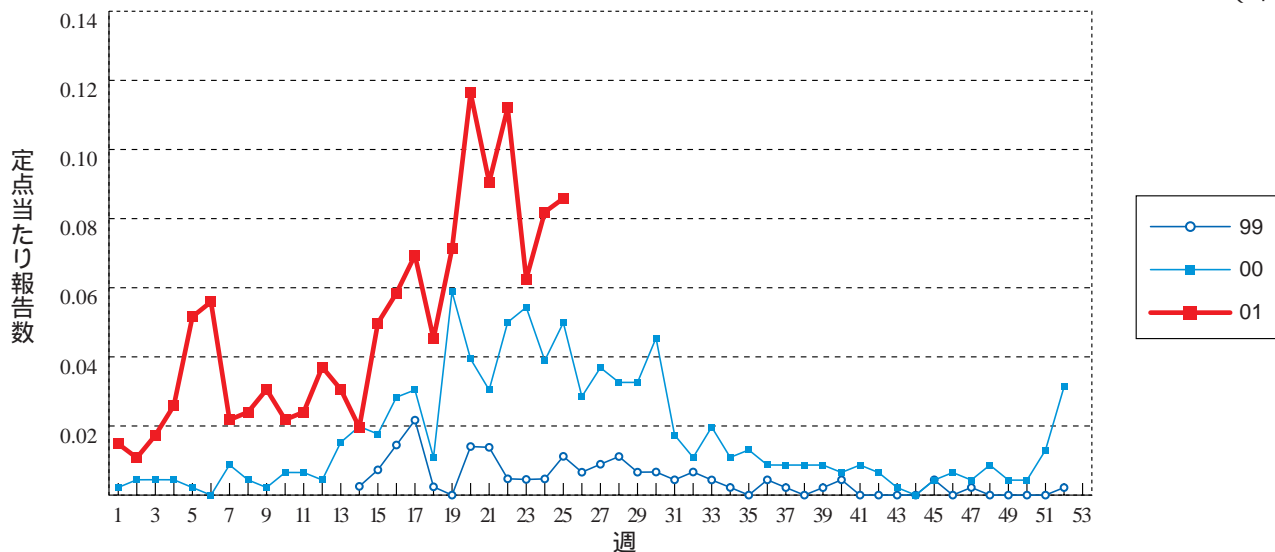
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)

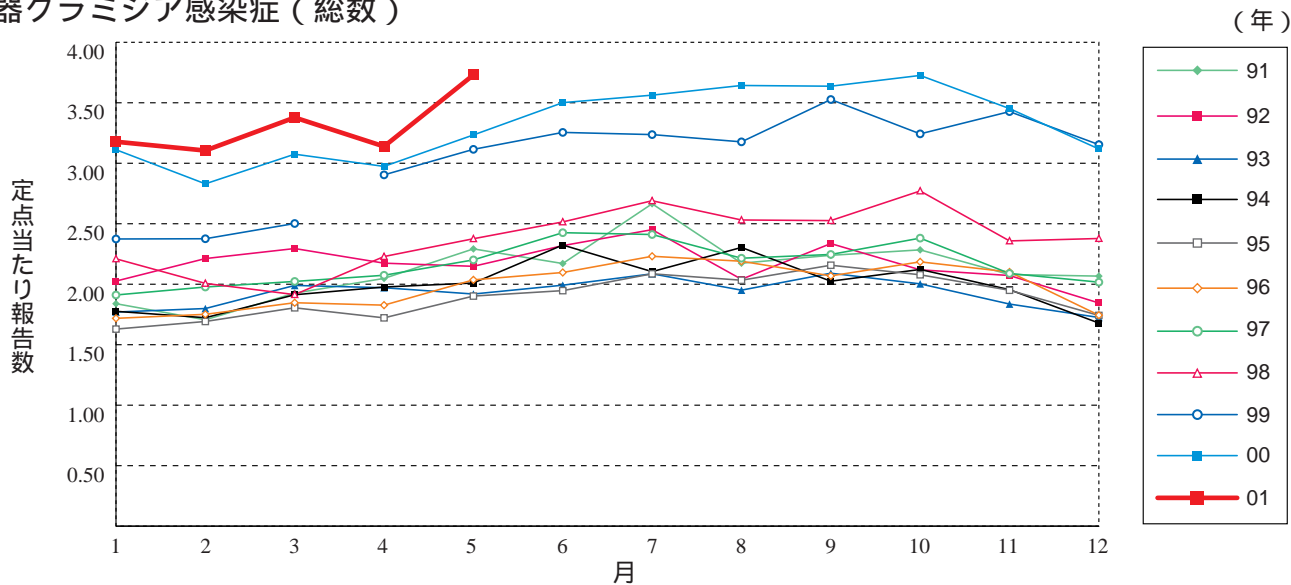




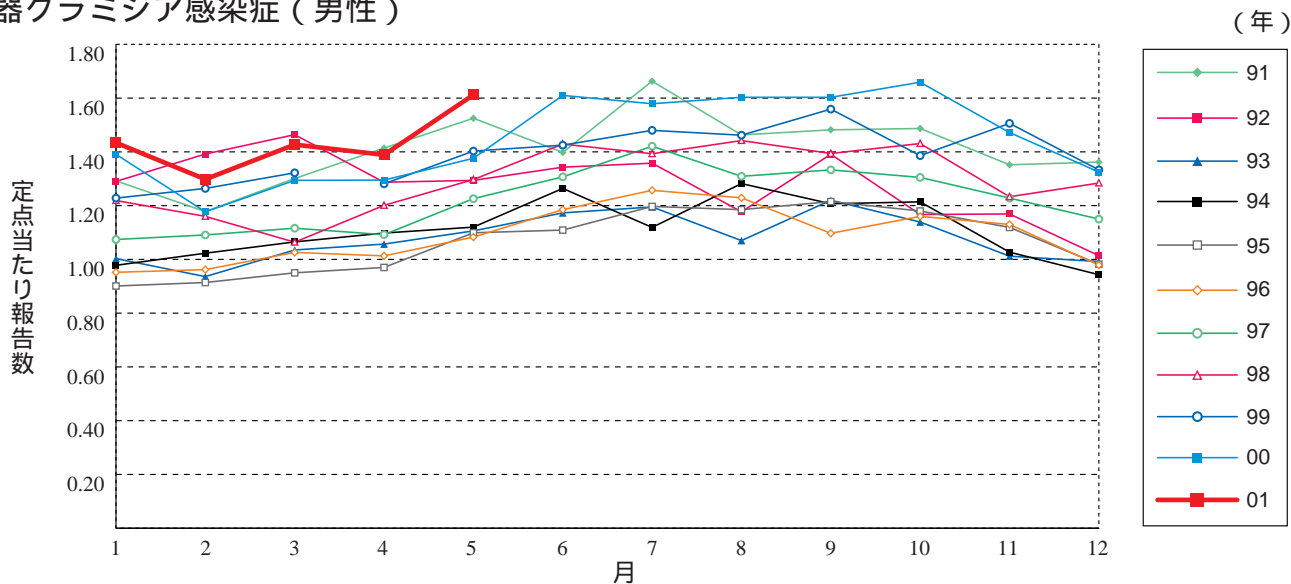
グラフ総覧(5月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

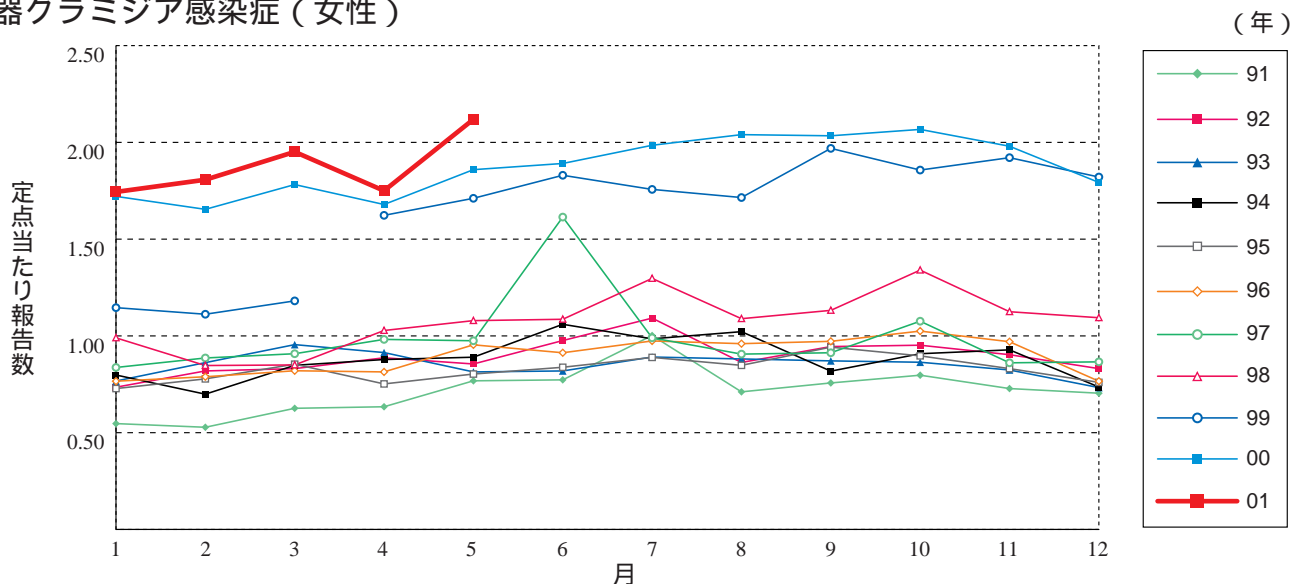
性器クラミジア感染症(総数)



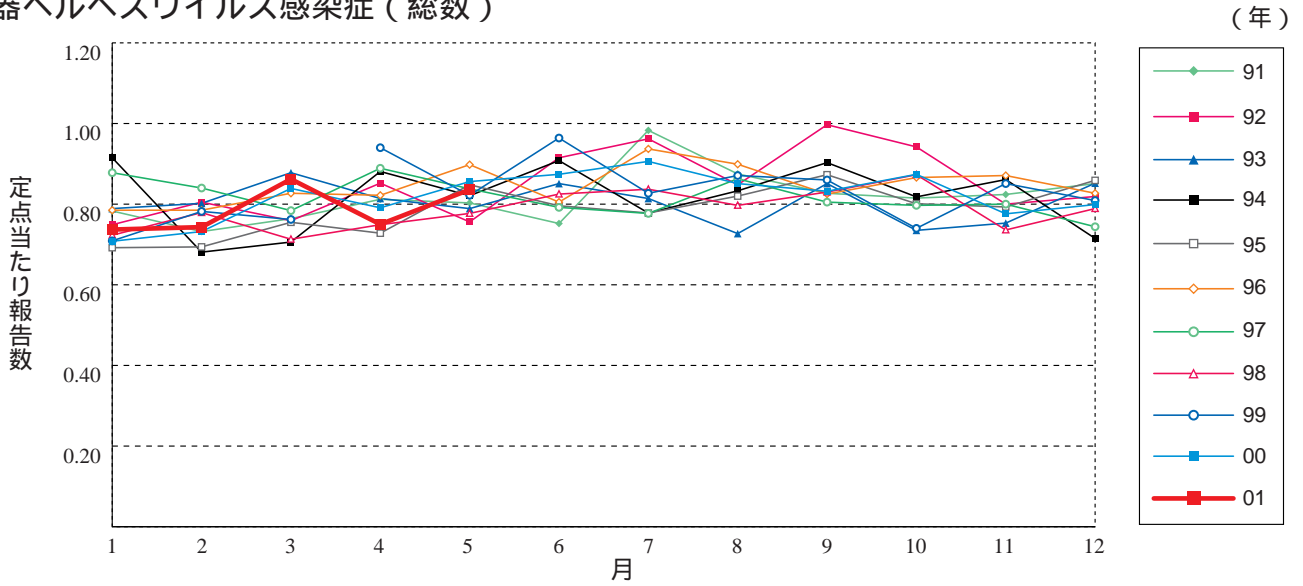
性器クラミジア感染症(男性)



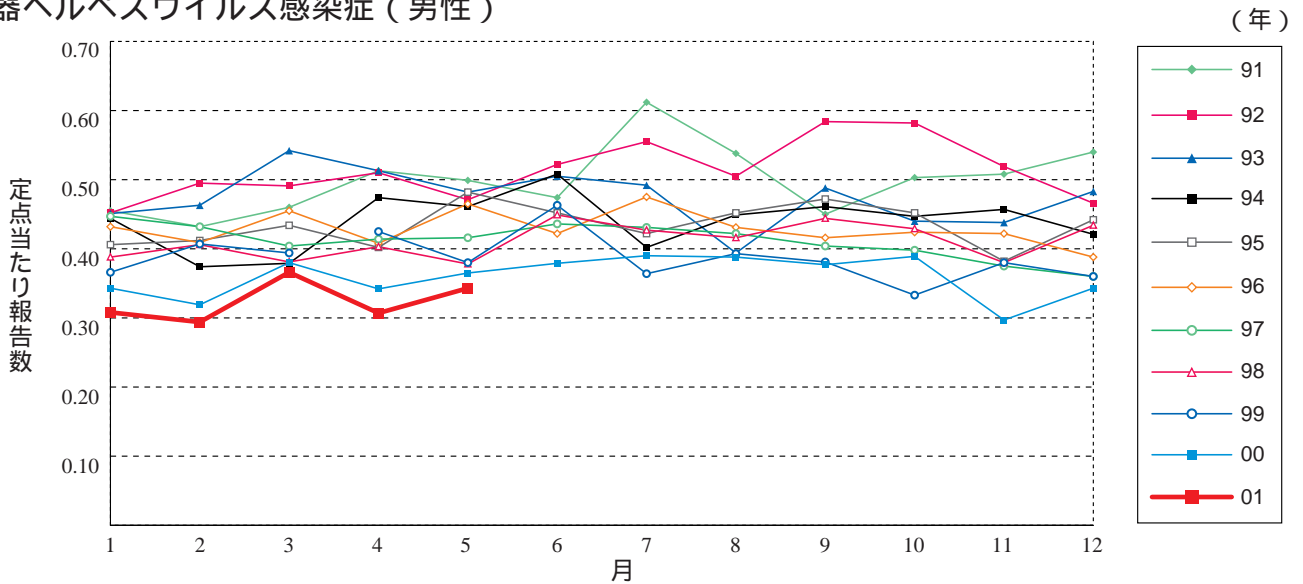
性器クラミジア感染症(女性)



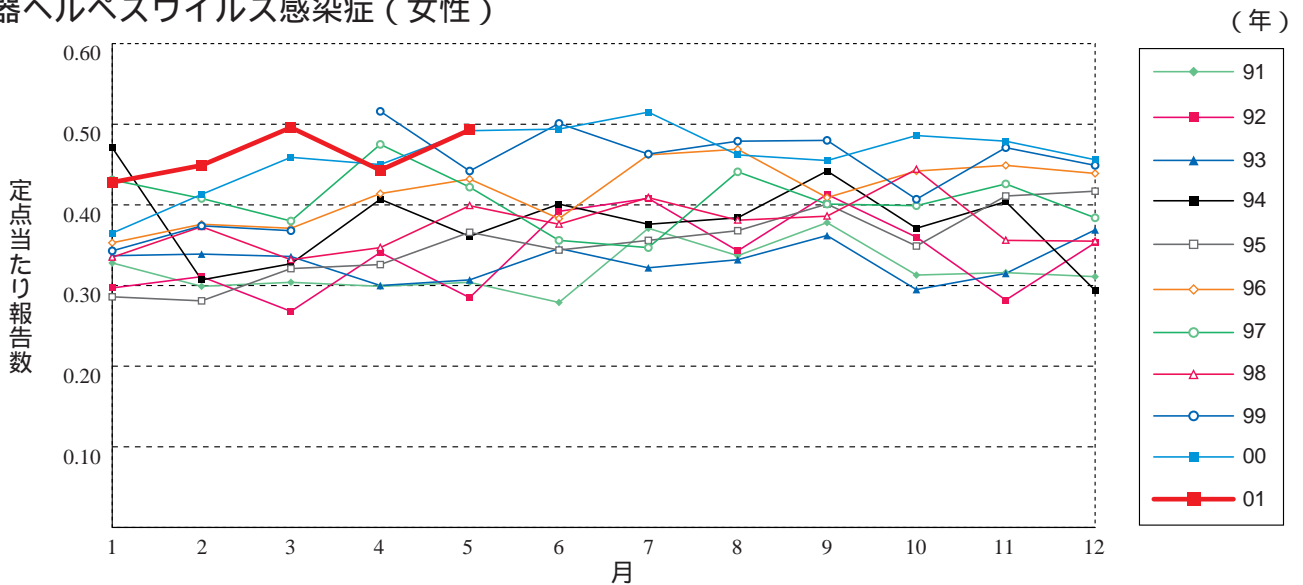
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



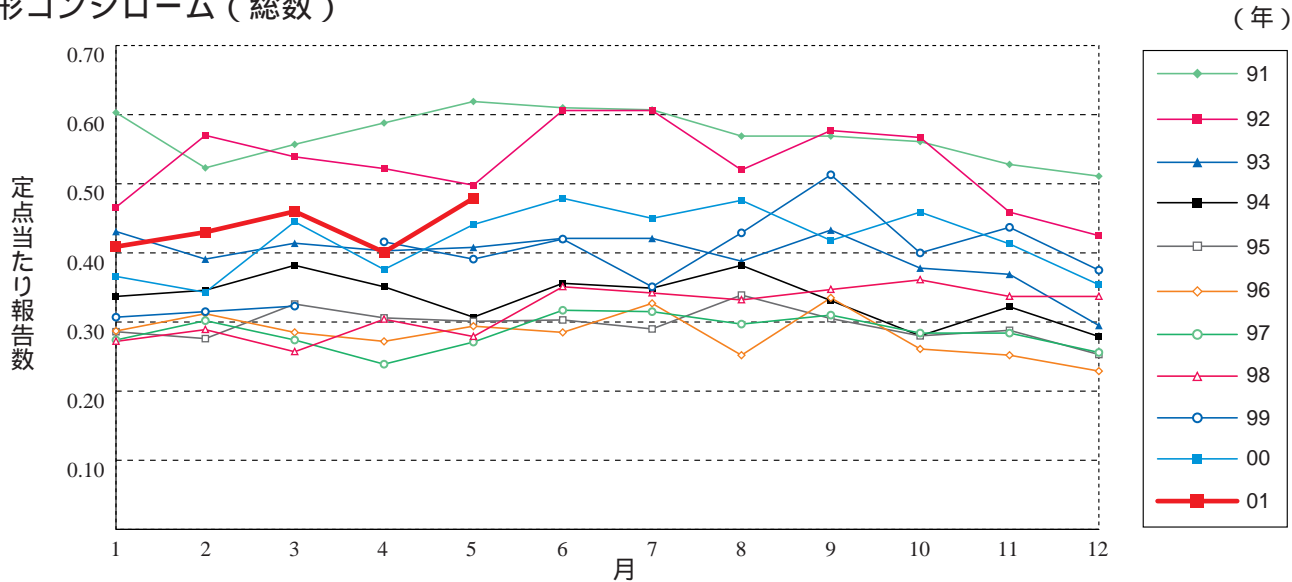
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



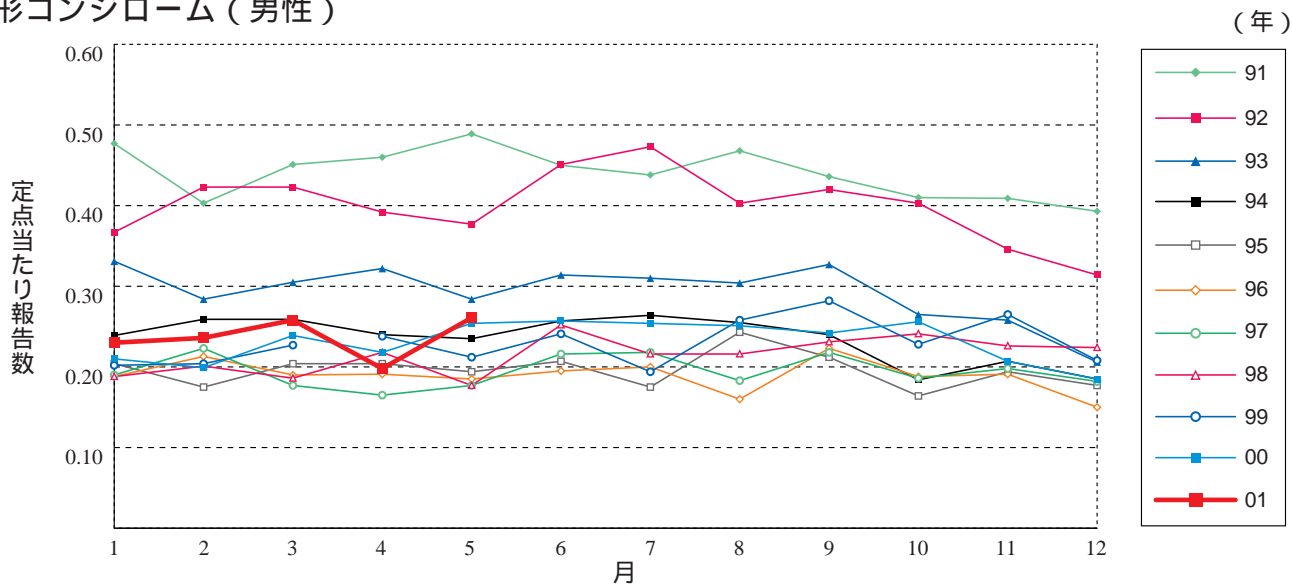
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



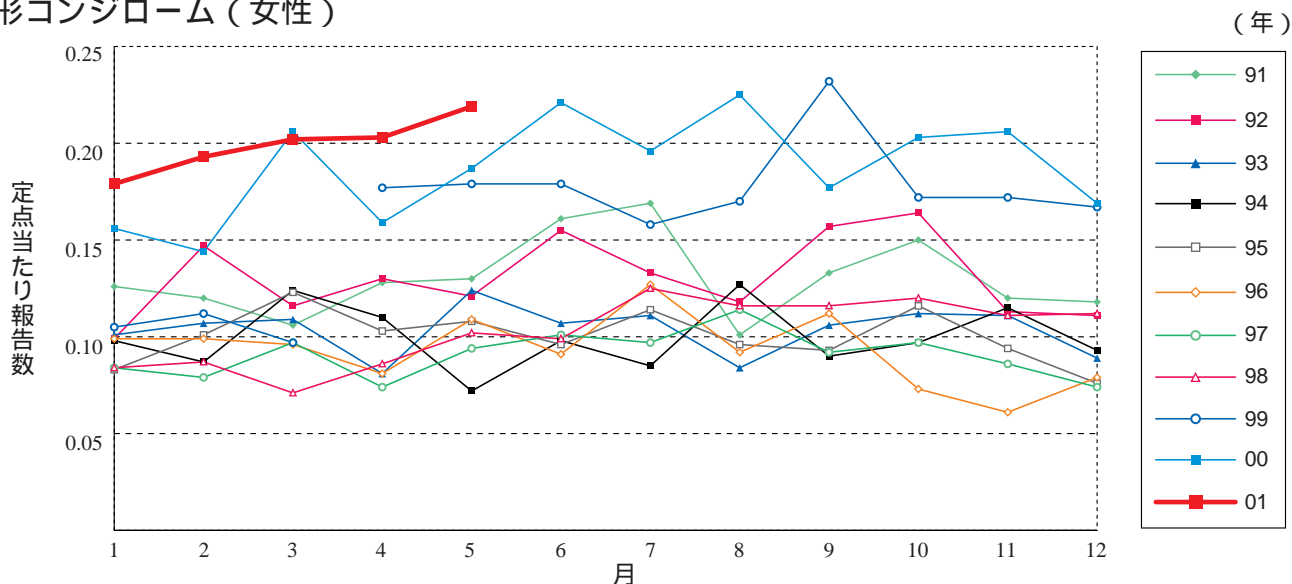
尖形コンジローム (総数)



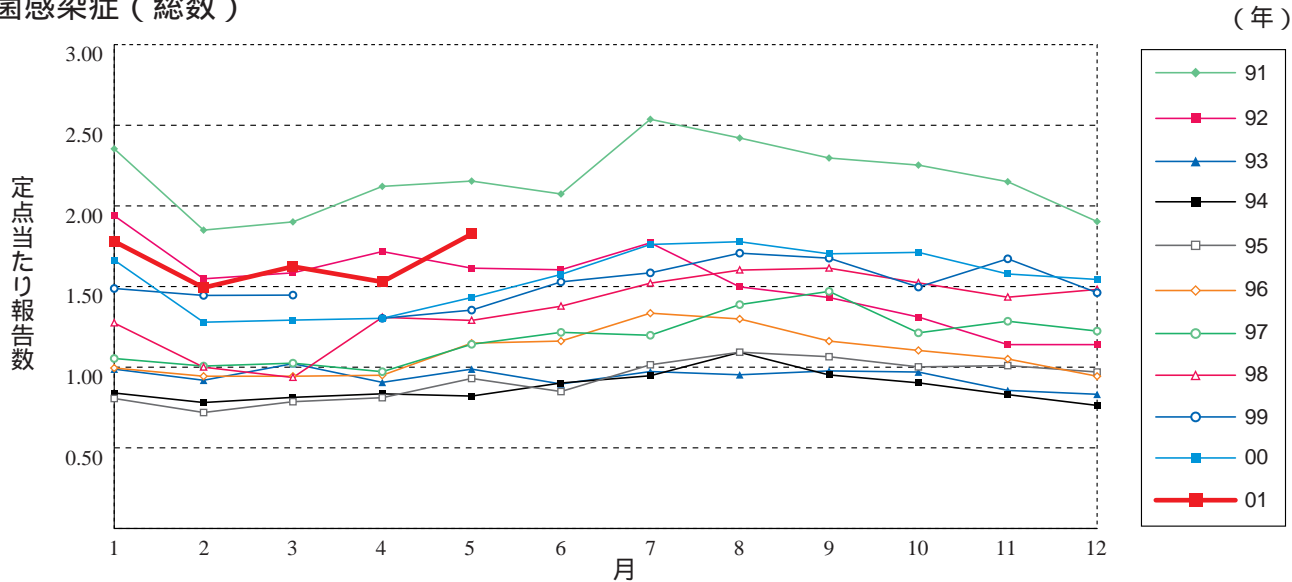
尖形コンジローム (男性)



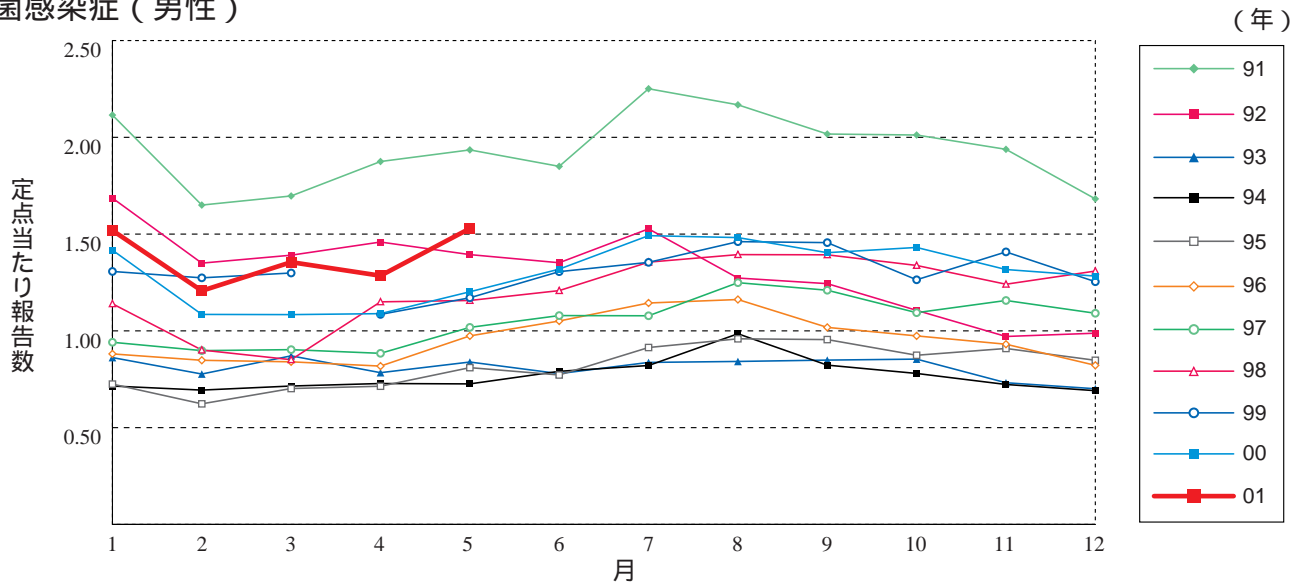
尖形コンジローム (女性)



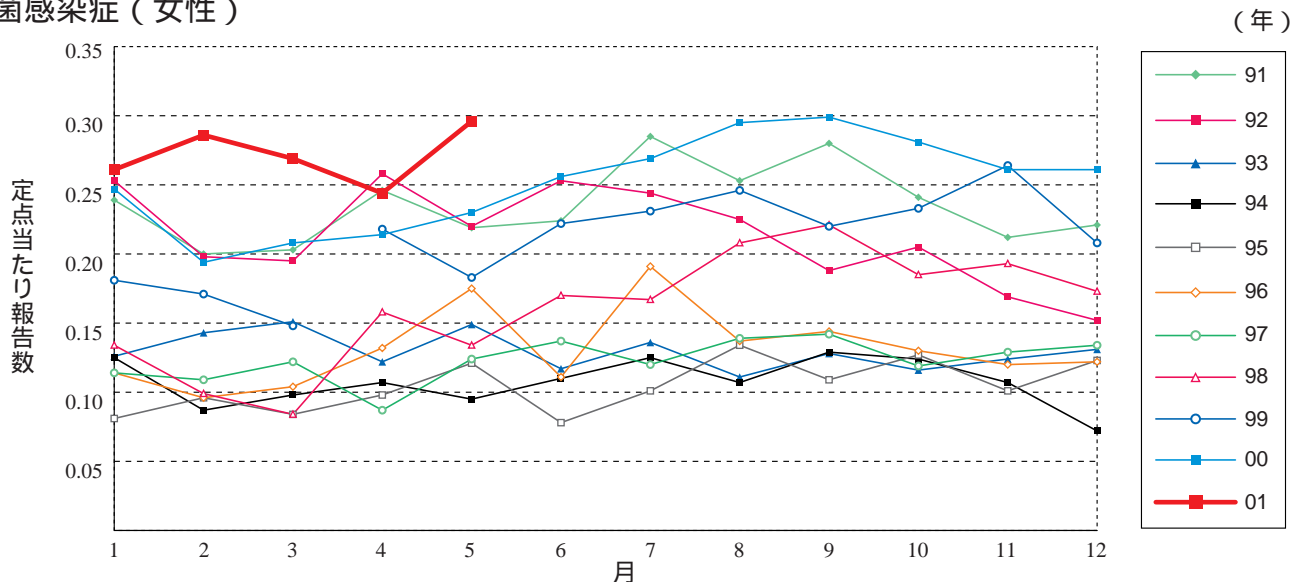
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

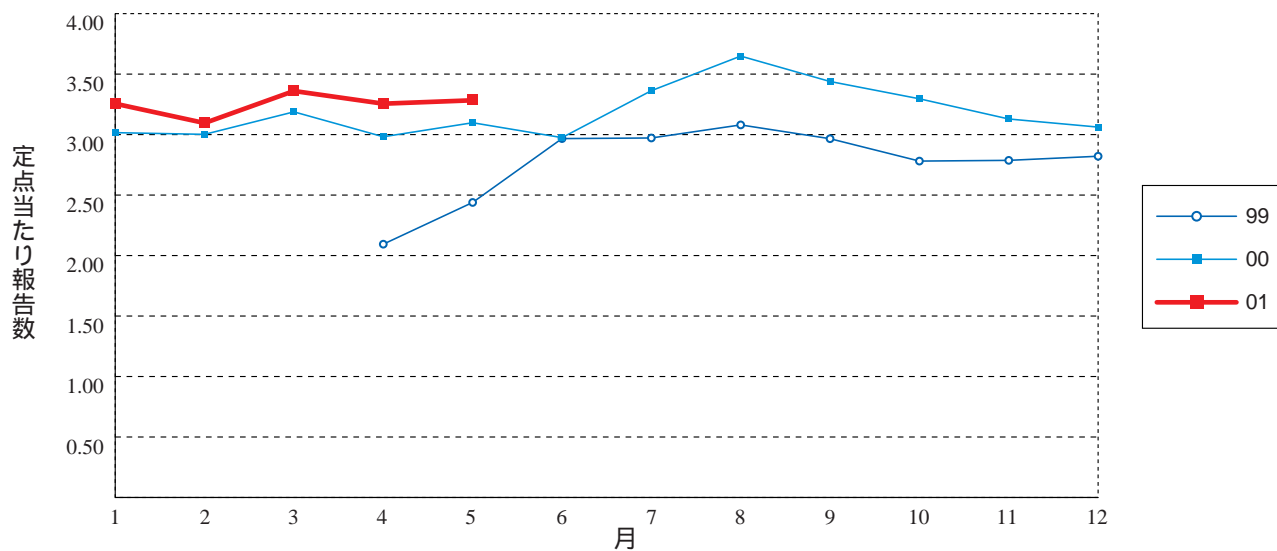


淋菌感染症 (女性)



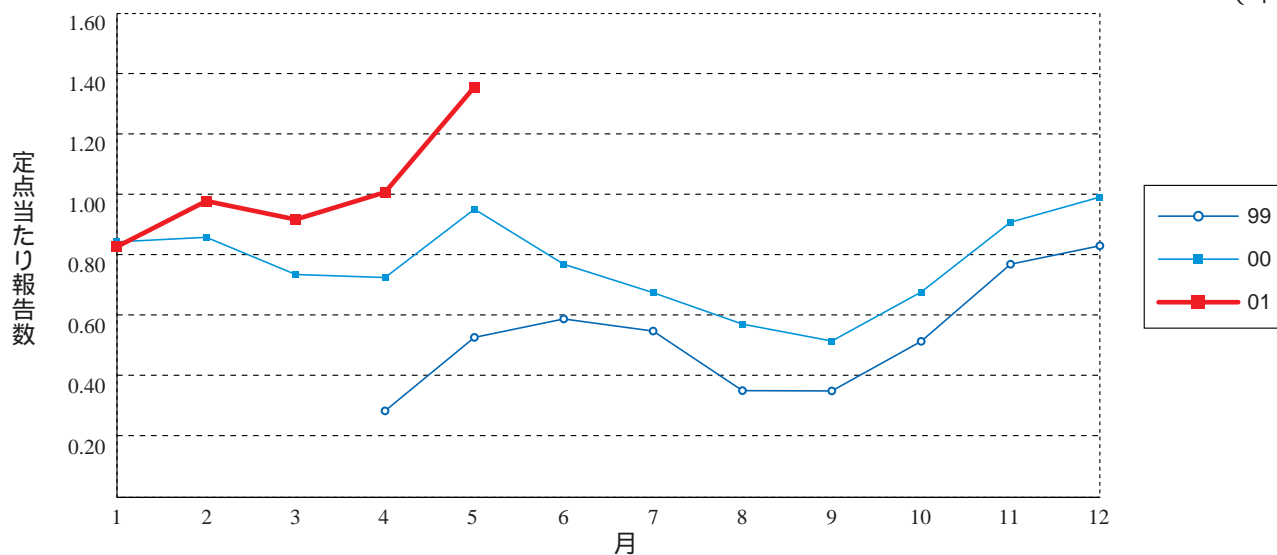
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



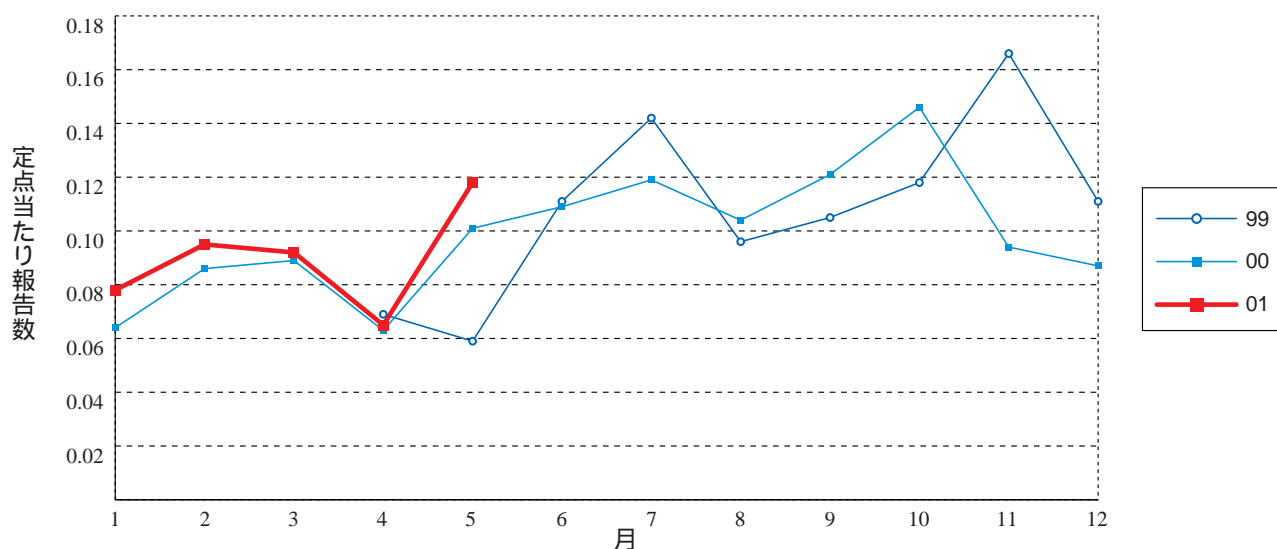
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐緑膿菌感染症

(年)





5月のデータ

注)表中の報告数は6月8日集計分であり、その後の報告数は次月以降の累計に反映されます。

第3121表 報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（総数）

平成13年5月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3361	3.73	753	0.84	432	0.48	1645	1.83	1472	3.29	608	1.36	53	0.12
北海道	207	5.05	38	0.93	15	0.37	62	1.51	30	1.36	5	0.23	1	0.05
青森県	21	1.62	4	0.31	4	0.31	10	0.77	15	2.50	-	-	-	-
岩手県	71	5.46	15	1.15	11	0.85	26	2.00	46	2.30	3	0.15	3	0.15
宮城県	94	5.22	15	0.83	11	0.61	39	2.17	54	4.50	38	3.17	-	-
秋田県	24	1.71	2	0.14	-	-	3	0.21	12	1.50	16	2.00	-	-
山形県	44	4.40	2	0.20	4	0.40	7	0.70	31	3.10	24	2.40	-	-
福島県	41	2.56	4	0.25	11	0.69	31	1.94	15	2.14	-	-	-	-
茨城県	82	5.13	6	0.38	6	0.38	29	1.81	8	0.89	-	-	3	0.33
栃木県	63	3.94	6	0.38	8	0.50	45	2.81	37	5.29	2	0.29	1	0.14
群馬県	156	6.24	27	1.08	10	0.40	32	1.28	53	5.30	14	1.40	-	-
埼玉県	202	3.96	20	0.39	24	0.47	79	1.55	27	3.00	6	0.67	4	0.44
千葉県	109	2.79	18	0.46	16	0.41	41	1.05	47	5.22	95	10.56	1	0.11
東京都	228	5.70	85	2.13	44	1.10	114	2.85	89	4.45	30	1.50	8	0.40
神奈川県	143	2.38	32	0.53	18	0.30	71	1.18	16	1.45	18	1.64	-	-
新潟県	34	1.79	9	0.47	5	0.26	34	1.79	36	2.77	28	2.15	-	-
富山県	18	2.57	5	0.71	5	0.71	5	0.71	38	7.60	24	4.80	-	-
石川県	27	2.70	7	0.70	3	0.30	17	1.70	7	1.40	1	0.20	-	-
福井県	9	1.80	-	-	-	-	-	-	18	3.00	8	1.33	-	-
山梨県	18	3.00	1	0.17	2	0.33	8	1.33	10	1.00	31	3.10	-	-
長野県	46	2.88	7	0.44	11	0.69	29	1.81	28	2.55	18	1.64	1	0.09
岐阜県	19	1.27	9	0.60	5	0.33	22	1.47	20	4.00	3	0.60	-	-
静岡県	88	2.93	18	0.60	11	0.37	20	0.67	42	4.20	9	0.90	-	-
愛知県	253	4.96	49	0.96	26	0.51	164	3.22	47	3.92	-	-	-	-
三重県	27	1.80	10	0.67	-	-	11	0.73	43	4.78	-	-	-	-
滋賀県	7	0.78	2	0.22	2	0.22	8	0.89	26	3.71	-	-	-	-
京都府	50	2.27	9	0.41	6	0.27	11	0.50	2	0.33	-	-	1	0.17
大阪府	334	5.66	130	2.20	52	0.88	252	4.27	39	4.33	28	3.11	1	0.11
兵庫県	109	2.37	22	0.48	12	0.26	65	1.41	28	2.00	44	3.14	-	-
奈良県	27	3.00	8	0.89	3	0.33	27	3.00	17	2.83	16	2.67	-	-
和歌山県	7	0.88	4	0.50	-	-	6	0.75	27	2.70	5	0.50	4	0.40
鳥取県	14	2.80	1	0.20	-	-	2	0.40	8	1.60	5	1.00	2	0.40
島根県	9	1.50	4	0.67	-	-	4	0.67	62	7.75	13	1.63	-	-
岡山県	111	6.53	14	0.82	7	0.41	47	2.76	6	1.20	1	0.20	1	0.20
広島県	65	3.82	16	0.94	16	0.94	23	1.35	132	9.43	60	4.29	1	0.07
山口県	34	2.62	11	0.85	8	0.62	13	1.00	29	3.63	5	0.63	2	0.25
徳島県	3	0.50	1	0.17	2	0.33	-	-	7	1.00	-	-	-	-
香川県	38	4.22	3	0.33	8	0.89	19	2.11	37	7.40	3	0.60	-	-
愛媛県	20	1.82	6	0.55	3	0.27	11	1.00	7	1.17	3	0.50	-	-
高知県	15	2.50	6	1.00	2	0.33	8	1.33	37	4.63	5	0.63	10	1.25
福岡県	217	6.38	37	1.09	23	0.68	125	3.68	31	1.82	6	0.35	-	-
佐賀県	36	5.14	4	0.57	-	-	27	3.86	22	3.67	2	0.33	-	-
長崎県	7	0.88	15	1.88	5	0.63	5	0.63	4	0.40	-	-	-	-
熊本県	95	6.79	34	2.43	12	0.86	37	2.64	50	3.33	5	0.33	1	0.07
大分県	3	0.30	12	1.20	1	0.10	6	0.60	34	3.40	11	1.10	3	0.30
宮崎県	48	4.36	9	0.82	4	0.36	13	1.18	22	3.14	3	0.43	5	0.71
鹿児島県	49	3.06	11	0.69	10	0.63	35	2.19	15	1.25	-	-	-	-
沖縄県	39	3.25	5	0.42	6	0.50	2	0.17	61	8.71	20	2.86	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成13年5月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1452	1.61	309	0.34	235	0.26	1378	1.53	899	2.01	348	0.78	39	0.09
北海道	63	1.54	15	0.37	8	0.20	44	1.07	19	0.86	3	0.14	-	-
青森県	10	0.77	1	0.08	1	0.08	7	0.54	8	1.33	-	-	-	-
岩手県	28	2.15	4	0.31	7	0.54	22	1.69	31	1.55	2	0.10	2	0.10
宮城県	32	1.78	7	0.39	10	0.56	34	1.89	38	3.17	24	2.00	-	-
秋田県	4	0.29	-	-	-	-	2	0.14	9	1.13	7	0.88	-	-
山形県	23	2.30	-	-	2	0.20	5	0.50	16	1.60	20	2.00	-	-
福島県	21	1.31	3	0.19	6	0.38	29	1.81	10	1.43	-	-	-	-
茨城県	38	2.38	2	0.13	6	0.38	28	1.75	2	0.22	-	-	2	0.22
栃木県	32	2.00	2	0.13	5	0.31	43	2.69	20	2.86	-	-	1	0.14
群馬県	79	3.16	10	0.40	5	0.20	27	1.08	30	3.00	10	1.00	-	-
埼玉県	46	0.90	6	0.12	14	0.27	69	1.35	13	1.44	4	0.44	3	0.33
千葉県	43	1.10	6	0.15	6	0.15	33	0.85	22	2.44	55	6.11	1	0.11
東京都	110	2.75	34	0.85	23	0.58	94	2.35	58	2.90	15	0.75	8	0.40
神奈川県	80	1.33	12	0.20	13	0.22	67	1.12	10	0.91	12	1.09	-	-
新潟県	25	1.32	7	0.37	4	0.21	32	1.68	21	1.62	16	1.23	-	-
富山県	9	1.29	3	0.43	1	0.14	5	0.71	24	4.80	8	1.60	-	-
石川県	18	1.80	1	0.10	2	0.20	15	1.50	6	1.20	-	-	-	-
福井県	3	0.60	-	-	-	-	-	-	13	2.17	5	0.83	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	7	1.17	6	0.60	20	2.00	-	-
長野県	12	0.75	3	0.19	3	0.19	21	1.31	21	1.91	10	0.91	-	-
岐阜県	12	0.80	6	0.40	5	0.33	22	1.47	12	2.40	2	0.40	-	-
静岡県	36	1.20	7	0.23	7	0.23	19	0.63	28	2.80	4	0.40	-	-
愛知県	168	3.29	33	0.65	19	0.37	152	2.98	26	2.17	-	-	-	-
三重県	10	0.67	6	0.40	-	-	7	0.47	27	3.00	-	-	-	-
滋賀県	2	0.22	-	-	1	0.11	7	0.78	18	2.57	-	-	-	-
京都府	16	0.73	2	0.09	5	0.23	6	0.27	2	0.33	-	-	-	-
大阪府	158	2.68	58	0.98	31	0.53	183	3.10	25	2.78	17	1.89	1	0.11
兵庫県	50	1.09	10	0.22	8	0.17	61	1.33	19	1.36	21	1.50	-	-
奈良県	19	2.11	7	0.78	3	0.33	27	3.00	10	1.67	12	2.00	-	-
和歌山県	3	0.38	4	0.50	-	-	6	0.75	16	1.60	1	0.10	3	0.30
鳥取県	5	1.00	1	0.20	-	-	2	0.40	2	0.40	2	0.40	2	0.40
島根県	5	0.83	1	0.17	-	-	4	0.67	38	4.75	6	0.75	-	-
岡山県	23	1.35	5	0.29	3	0.18	36	2.12	6	1.20	-	-	1	0.20
広島県	18	1.06	5	0.29	6	0.35	22	1.29	82	5.86	37	2.64	-	-
山口県	10	0.77	3	0.23	8	0.62	8	0.62	12	1.50	4	0.50	2	0.25
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.86	-	-	-	-
香川県	11	1.22	3	0.33	4	0.44	12	1.33	20	4.00	2	0.40	-	-
愛媛県	7	0.64	3	0.27	2	0.18	11	1.00	7	1.17	2	0.33	-	-
高知県	7	1.17	1	0.17	-	-	6	1.00	26	3.25	3	0.38	5	0.63
福岡県	113	3.32	10	0.29	8	0.24	98	2.88	19	1.12	3	0.18	-	-
佐賀県	25	3.57	-	-	-	-	27	3.86	18	3.00	1	0.17	-	-
長崎県	-	-	6	0.75	-	-	5	0.63	4	0.40	-	-	-	-
熊本県	33	2.36	16	1.14	5	0.36	27	1.93	23	1.53	3	0.20	1	0.07
大分県	1	0.10	-	-	-	-	6	0.60	25	2.50	6	0.60	3	0.30
宮崎県	16	1.45	3	0.27	-	-	10	0.91	10	1.43	2	0.29	4	0.57
鹿児島県	23	1.44	3	0.19	1	0.06	28	1.75	9	0.75	-	-	-	-
沖縄県	5	0.42	-	-	3	0.25	2	0.17	32	4.57	9	1.29	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成13年5月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1909	2.12	444	0.49	197	0.22	267	0.30	573	1.28	260	0.58	14	0.03
北海道	144	3.51	23	0.56	7	0.17	18	0.44	11	0.50	2	0.09	1	0.05
青森県	11	0.85	3	0.23	3	0.23	3	0.23	7	1.17	-	-	-	-
岩手県	43	3.31	11	0.85	4	0.31	4	0.31	15	0.75	1	0.05	1	0.05
宮城県	62	3.44	8	0.44	1	0.06	5	0.28	16	1.33	14	1.17	-	-
秋田県	20	1.43	2	0.14	-	-	1	0.07	3	0.38	9	1.13	-	-
山形県	21	2.10	2	0.20	2	0.20	2	0.20	15	1.50	4	0.40	-	-
福島県	20	1.25	1	0.06	5	0.31	2	0.13	5	0.71	-	-	-	-
茨城県	44	2.75	4	0.25	-	-	1	0.06	6	0.67	-	-	1	0.11
栃木県	31	1.94	4	0.25	3	0.19	2	0.13	17	2.43	2	0.29	-	-
群馬県	77	3.08	17	0.68	5	0.20	5	0.20	23	2.30	4	0.40	-	-
埼玉県	156	3.06	14	0.27	10	0.20	10	0.20	14	1.56	2	0.22	1	0.11
千葉県	66	1.69	12	0.31	10	0.26	8	0.21	25	2.78	40	4.44	-	-
東京都	118	2.95	51	1.27	21	0.53	20	0.50	31	1.55	15	0.75	-	-
神奈川県	63	1.05	20	0.33	5	0.08	4	0.07	6	0.55	6	0.55	-	-
新潟県	9	0.47	2	0.11	1	0.05	2	0.11	15	1.15	12	0.92	-	-
富山県	9	1.29	2	0.29	4	0.57	-	-	14	2.80	16	3.20	-	-
石川県	9	0.90	6	0.60	1	0.10	2	0.20	1	0.20	1	0.20	-	-
福井県	6	1.20	-	-	-	-	-	-	5	0.83	3	0.50	-	-
山梨県	18	3.00	1	0.17	2	0.33	1	0.17	4	0.40	11	1.10	-	-
長野県	34	2.13	4	0.25	8	0.50	8	0.50	7	0.64	8	0.73	1	0.09
岐阜県	7	0.47	3	0.20	-	-	-	-	8	1.60	1	0.20	-	-
静岡県	52	1.73	11	0.37	4	0.13	1	0.03	14	1.40	5	0.50	-	-
愛知県	85	1.67	16	0.31	7	0.14	12	0.24	21	1.75	-	-	-	-
三重県	17	1.13	4	0.27	-	-	4	0.27	16	1.78	-	-	-	-
滋賀県	5	0.56	2	0.22	1	0.11	1	0.11	8	1.14	-	-	-	-
京都府	34	1.55	7	0.32	1	0.05	5	0.23	-	-	-	-	1	0.17
大阪府	176	2.98	72	1.22	21	0.36	69	1.17	14	1.56	11	1.22	-	-
兵庫県	59	1.28	12	0.26	4	0.09	4	0.09	9	0.64	23	1.64	-	-
奈良県	8	0.89	1	0.11	-	-	-	-	7	1.17	4	0.67	-	-
和歌山県	4	0.50	-	-	-	-	-	-	11	1.10	4	0.40	1	0.10
鳥取県	9	1.80	-	-	-	-	-	-	6	1.20	3	0.60	-	-
島根県	4	0.67	3	0.50	-	-	-	-	24	3.00	7	0.88	-	-
岡山県	88	5.18	9	0.53	4	0.24	11	0.65	-	-	1	0.20	-	-
広島県	47	2.76	11	0.65	10	0.59	1	0.06	50	3.57	23	1.64	1	0.07
山口県	24	1.85	8	0.62	-	-	5	0.38	17	2.13	1	0.13	-	-
徳島県	3	0.50	1	0.17	2	0.33	-	-	1	0.14	-	-	-	-
香川県	27	3.00	-	-	4	0.44	7	0.78	17	3.40	1	0.20	-	-
愛媛県	13	1.18	3	0.27	1	0.09	-	-	-	-	1	0.17	-	-
高知県	8	1.33	5	0.83	2	0.33	2	0.33	11	1.38	2	0.25	5	0.63
福岡県	104	3.06	27	0.79	15	0.44	27	0.79	12	0.71	3	0.18	-	-
佐賀県	11	1.57	4	0.57	-	-	-	-	4	0.67	1	0.17	-	-
長崎県	7	0.88	9	1.13	5	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	62	4.43	18	1.29	7	0.50	10	0.71	27	1.80	2	0.13	-	-
大分県	2	0.20	12	1.20	1	0.10	-	-	9	0.90	5	0.50	-	-
宮崎県	32	2.91	6	0.55	4	0.36	3	0.27	12	1.71	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	26	1.63	8	0.50	9	0.56	7	0.44	6	0.50	-	-	-	-
沖縄県	34	2.83	5	0.42	3	0.25	-	-	29	4.14	11	1.57	-	-

注)6月27日集計分

第1104表 新登録患者数・都道府県別

平成13年5月

	結核
	報告数
総数	3075
北海道	93
青森県	38
岩手県	22
宮城県	43
秋田県	23
山形県	14
福島県	44
茨城県	56
栃木県	40
群馬県	35
埼玉県	152
千葉県	123
東京都	332
神奈川県	146
新潟県	54
富山県	20
石川県	30
福井県	15
山梨県	16
長野県	21
岐阜県	54
静岡県	81
愛知県	202
三重県	38
滋賀県	31
京都府	73
大阪府	422
兵庫県	182
奈良県	43
和歌山県	30
鳥取県	10
島根県	16
岡山県	38
広島県	45
山口県	27
徳島県	28
香川県	31
愛媛県	29
高知県	16
福岡県	144
佐賀県	8
長崎県	51
熊本県	27
大分県	25
宮崎県	22
鹿児島県	46
沖縄県	39



25週のデータ

注)表中の報告数は6月29日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年25週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	6	303	2	29	-	10
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	62	2	10	-	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	20	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	8	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	19	-	3	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	23	-	5	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	15	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年25週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	-	87	1096	7	171	-	3	-	-	2	19	-	-	12	391	
北海道	-	-	-	-	3	31	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	5
青森県	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
宮城県	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15
秋田県	-	-	-	-	4	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	3	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
栃木県	-	-	-	-	1	15	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
群馬県	-	-	-	-	1	18	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
埼玉県	-	-	-	-	5	75	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	7
千葉県	-	-	-	-	2	161	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
東京都	-	-	-	-	13	96	4	58	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3	59
神奈川県	-	-	-	-	3	110	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
新潟県	-	-	-	-	3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	1	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	-	-	-	1	28	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	1	9	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	38
静岡県	-	-	-	-	-	16	-	3	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	5	49	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
三重県	-	-	-	-	2	13	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	4	20	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	3	39	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
大阪府	-	-	-	-	4	93	1	28	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	38
兵庫県	-	-	-	-	9	46	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
奈良県	-	-	-	-	-	22	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	19	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	17
広島県	-	-	-	-	2	30	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	10
山口県	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	1	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	-	24	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	21
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	2	22	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
熊本県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
宮崎県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
鹿児島県	-	-	-	-	1	8	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
沖縄県	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年25週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	12	-	-	-	3	2	47	-	21	9	410	-	1	-	65	-	-
北海道	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	14	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
埼玉県	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	25	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2	6	176	-	-	-	30	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	1	-	3	-	-	-	37	-	-	-	5	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	-	16	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	6	-	-	-	5	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	1	32	-	-	-	11	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年25週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風疹症候群		炭疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児ポツリヌス症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	4	-	-	-	-	4	162	-	14	1	11	-	-	-	-	3	239
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	2	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
東京都	-	1	-	-	-	-	-	4	-	7	-	-	-	-	-	-	1	46
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	51
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	12
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年25週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	24	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	45	-	-	-	-	38
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
東京都	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	5
神奈川県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年25週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	321	0.07	725	0.24	3842	1.28	9573	3.19	5716	1.91	6638	2.21	2894	0.96	2730	0.91	55	0.02
北海道	5	0.02	41	0.28	175	1.21	236	1.63	417	2.88	45	0.31	42	0.29	92	0.63	-	-
青森県	5	0.08	25	0.60	27	0.64	81	1.93	63	1.50	6	0.14	33	0.79	21	0.50	2	0.05
岩手県	3	0.05	1	0.03	24	0.65	86	2.32	52	1.41	5	0.14	36	0.97	17	0.46	-	-
宮城県	3	0.03	8	0.14	112	1.90	333	5.64	186	3.15	11	0.19	101	1.71	79	1.34	-	-
秋田県	10	0.18	1	0.03	34	0.97	148	4.23	29	0.83	102	2.91	48	1.37	30	0.86	-	-
山形県	9	0.19	1	0.03	161	5.37	99	3.30	61	2.03	14	0.47	64	2.13	37	1.23	1	0.03
福島県	-	-	7	0.15	25	0.52	174	3.63	117	2.44	12	0.25	49	1.02	35	0.73	-	-
茨城県	5	0.04	4	0.05	97	1.33	189	2.59	86	1.18	35	0.48	53	0.73	44	0.60	2	0.03
栃木県	-	-	6	0.13	98	2.13	95	2.07	66	1.43	18	0.39	32	0.70	32	0.70	-	-
群馬県	-	-	18	0.29	88	1.42	114	1.84	98	1.58	52	0.84	60	0.97	51	0.82	1	0.02
埼玉県	15	0.06	81	0.51	341	2.13	661	4.13	416	2.60	309	1.93	445	2.78	172	1.07	1	0.01
千葉県	4	0.02	38	0.30	206	1.62	350	2.76	314	2.47	188	1.48	206	1.62	120	0.94	2	0.02
東京都	12	0.07	15	0.11	106	0.75	318	2.24	144	1.01	111	0.78	89	0.63	82	0.58	-	-
神奈川県	27	0.09	60	0.29	251	1.22	705	3.42	387	1.88	218	1.06	239	1.16	240	1.17	1	0.00
新潟県	7	0.07	33	0.56	132	2.24	199	3.37	117	1.98	64	1.08	12	0.20	68	1.15	-	-
富山県	-	-	1	0.03	94	3.24	95	3.28	38	1.31	9	0.31	42	1.45	15	0.52	1	0.03
石川県	-	-	6	0.21	32	1.10	160	5.52	46	1.59	17	0.59	42	1.45	25	0.86	-	-
福井県	1	0.03	1	0.05	30	1.36	136	6.18	52	2.36	91	4.14	38	1.73	19	0.86	-	-
山梨県	4	0.10	-	-	20	0.80	60	2.40	28	1.12	112	4.48	38	1.52	6	0.24	-	-
長野県	-	-	6	0.11	135	2.50	190	3.52	207	3.83	93	1.72	54	1.00	49	0.91	1	0.02
岐阜県	16	0.22	18	0.38	91	1.94	118	2.51	78	1.66	62	1.32	47	1.00	37	0.79	-	-
静岡県	9	0.07	23	0.27	100	1.16	314	3.65	150	1.74	112	1.30	83	0.97	97	1.13	6	0.07
愛知県	4	0.02	108	0.59	215	1.18	486	2.67	281	1.54	197	1.08	236	1.30	154	0.85	1	0.01
三重県	1	0.01	7	0.16	53	1.18	239	5.31	99	2.20	208	4.62	64	1.42	45	1.00	-	-
滋賀県	-	-	47	1.47	36	1.13	66	2.06	81	2.53	25	0.78	9	0.28	16	0.50	1	0.03
京都府	10	0.08	5	0.07	42	0.55	308	4.05	116	1.53	23	0.30	37	0.49	61	0.80	-	-
大阪府	9	0.03	27	0.14	145	0.75	569	2.93	334	1.72	32	0.16	123	0.63	169	0.87	4	0.02
兵庫県	-	-	14	0.11	137	1.07	507	3.96	259	2.02	328	2.56	72	0.56	107	0.84	5	0.04
奈良県	-	-	1	0.03	35	1.00	130	3.71	50	1.43	6	0.17	52	1.49	29	0.83	2	0.06
和歌山県	-	-	4	0.13	22	0.71	93	3.00	50	1.61	7	0.23	2	0.06	16	0.52	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	84	4.42	151	7.95	39	2.05	2	0.11	4	0.21	22	1.16	-	-
島根県	-	-	2	0.09	14	0.61	45	1.96	14	0.61	7	0.30	1	0.04	18	0.78	-	-
岡山県	10	0.12	4	0.07	38	0.70	114	2.11	80	1.48	20	0.37	10	0.19	21	0.39	-	-
広島県	-	-	7	0.14	78	1.53	224	4.39	127	2.49	68	1.33	58	1.14	81	1.59	3	0.06
山口県	-	-	16	0.33	85	1.73	179	3.65	72	1.47	329	6.71	33	0.67	52	1.06	1	0.02
徳島県	10	0.26	6	0.26	25	1.09	65	2.83	65	2.83	50	2.17	7	0.30	23	1.00	1	0.04
香川県	-	-	4	0.13	35	1.09	105	3.28	37	1.16	10	0.31	21	0.66	36	1.13	4	0.13
愛媛県	-	-	6	0.15	28	0.72	166	4.26	84	2.15	39	1.00	35	0.90	35	0.90	3	0.08
高知県	-	-	4	0.13	36	1.16	51	1.65	84	2.71	30	0.97	12	0.39	34	1.10	-	-
福岡県	14	0.08	20	0.19	110	1.05	328	3.12	172	1.64	1011	9.63	123	1.17	94	0.90	8	0.08
佐賀県	1	0.03	6	0.26	16	0.70	43	1.87	80	3.48	325	14.13	11	0.48	38	1.65	-	-
長崎県	1	0.02	3	0.06	26	0.54	95	1.98	59	1.23	146	3.04	31	0.65	39	0.81	-	-
熊本県	1	0.01	9	0.18	37	0.76	159	3.24	87	1.78	449	9.16	18	0.37	64	1.31	-	-
大分県	9	0.16	10	0.28	40	1.11	132	3.67	82	2.28	872	24.22	32	0.89	59	1.64	2	0.06
宮崎県	-	-	2	0.05	76	2.05	218	5.89	70	1.89	432	11.68	31	0.84	65	1.76	-	-
鹿児島県	16	0.16	14	0.23	43	0.72	227	3.78	99	1.65	325	5.42	15	0.25	74	1.23	1	0.02
沖縄県	100	1.72	4	0.12	7	0.21	12	0.35	43	1.26	11	0.32	4	0.12	10	0.29	1	0.03

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年25週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	115	0.04	7166	2.39	976	0.33	5885	1.96	26	0.04	942	1.50	4	0.01	5	0.01	26	0.06
北海道	5	0.03	49	0.34	91	0.63	291	2.01	1	0.03	52	1.79	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	13	0.31	7	0.17	72	1.71	-	-	27	2.45	-	-	-	-	1	0.17
岩手県	-	-	19	0.51	8	0.22	17	0.46	-	-	14	1.17	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	0.02	77	1.31	11	0.19	61	1.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	6	0.17	12	0.34	30	0.86	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
山形県	1	0.03	23	0.77	8	0.27	57	1.90	-	-	13	1.63	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	62	1.29	28	0.58	45	0.94	-	-	19	1.58	-	-	-	-	-	-
茨城県	3	0.04	41	0.56	10	0.14	217	2.97	-	-	61	3.81	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	175	3.80	4	0.09	49	1.07	1	0.08	32	2.67	-	-	-	-	3	0.43
群馬県	1	0.02	142	2.29	4	0.06	72	1.16	-	-	25	1.79	-	-	-	-	-	-
埼玉県	4	0.03	592	3.70	37	0.23	418	2.61	1	0.03	49	1.36	-	-	1	0.11	-	-
千葉県	2	0.02	123	0.97	59	0.46	351	2.76	1	0.03	55	1.67	-	-	-	-	-	-
東京都	8	0.06	363	2.56	23	0.16	134	0.94	-	-	17	1.21	-	-	-	-	1	0.04
神奈川県	6	0.03	550	2.67	40	0.19	533	2.59	2	0.05	84	2.00	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	183	3.10	-	-	218	3.69	-	-	12	1.33	-	-	-	-	1	0.08
富山県	-	-	6	0.21	-	-	69	2.38	-	-	4	0.57	-	-	1	0.20	-	-
石川県	-	-	26	0.90	8	0.28	103	3.55	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
福井県	1	0.05	22	1.00	9	0.41	128	5.82	-	-	29	9.67	-	-	-	-	2	0.33
山梨県	3	0.12	4	0.16	4	0.16	17	0.68	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
長野県	1	0.02	75	1.39	2	0.04	149	2.76	2	0.20	19	1.90	-	-	-	-	1	0.08
岐阜県	3	0.06	57	1.21	10	0.21	109	2.32	-	-	10	0.91	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.01	181	2.10	29	0.34	199	2.31	-	-	28	1.40	-	-	-	-	1	0.13
愛知県	7	0.04	392	2.15	68	0.37	391	2.15	-	-	70	2.00	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	216	4.80	1	0.02	112	2.49	-	-	6	0.50	-	-	-	-	3	0.33
滋賀県	1	0.03	104	3.25	4	0.13	33	1.03	-	-	5	0.71	-	-	-	-	-	-
京都府	1	0.01	318	4.18	15	0.20	135	1.78	-	-	10	0.56	-	-	-	-	-	-
大阪府	21	0.11	1006	5.19	58	0.30	372	1.92	2	0.04	36	0.69	1	0.08	-	-	-	-
兵庫県	13	0.10	618	4.83	33	0.26	136	1.06	2	0.06	47	1.34	3	0.21	-	-	-	-
奈良県	-	-	100	2.86	10	0.29	55	1.57	-	-	17	1.89	-	-	1	0.17	2	0.33
和歌山県	-	-	114	3.68	10	0.32	66	2.13	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	64	3.37	-	-	7	0.37	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	-	-
島根県	-	-	37	1.61	6	0.26	16	0.70	-	-	1	0.33	-	-	1	0.13	-	-
岡山県	-	-	79	1.46	16	0.30	40	0.74	-	-	10	0.83	-	-	-	-	-	-
広島県	9	0.18	432	8.47	28	0.55	86	1.69	3	0.25	22	1.83	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	41	0.84	11	0.22	74	1.51	-	-	12	1.33	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	160	6.96	7	0.30	30	1.30	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	64	2.00	5	0.16	111	3.47	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	174	4.46	8	0.21	71	1.82	-	-	16	2.29	-	-	-	-	-	-
高知県	1	0.03	93	3.00	6	0.19	9	0.29	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
福岡県	6	0.06	129	1.23	60	0.57	267	2.54	-	-	43	1.79	-	-	-	-	3	0.20
佐賀県	-	-	64	2.78	9	0.39	101	4.39	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	23	0.48	16	0.33	59	1.23	11	1.10	17	1.70	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.02	53	1.08	43	0.88	92	1.88	-	-	16	1.78	-	-	-	-	6	0.40
大分県	3	0.08	49	1.36	28	0.78	73	2.03	-	-	7	1.40	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	31	0.84	38	1.03	60	1.62	-	-	13	3.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	3	0.05	9	0.15	28	0.47	95	1.58	-	-	11	1.83	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	9	0.26	7	0.21	64	1.88	55	1.62	-	-	9	0.90	-	-	-	-	1	0.14

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成13年25週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	67	0.14	3	0.01	40	0.09
北海道	1	0.04	-	-	4	0.17
青森県	-	-	-	-	1	0.17
岩手県	4	0.20	-	-	-	-
宮城県	9	0.75	1	0.08	-	-
秋田県	2	0.25	-	-	-	-
山形県	1	0.10	-	-	-	-
福島県	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	0.14	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	0.08	-	-	1	0.08
東京都	-	-	-	-	18	0.72
神奈川県	-	-	-	-	2	0.18
新潟県	3	0.23	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	4	0.40	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.25	-	-	-	-
愛知県	5	0.38	-	-	-	-
三重県	3	0.33	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	3	0.25	-	-	4	0.33
兵庫県	-	-	-	-	2	0.14
奈良県	3	0.50	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	0.09
鳥取県	2	0.40	-	-	-	-
島根県	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	0.20
広島県	4	0.29	-	-	-	-
山口県	-	-	1	0.11	-	-
徳島県	1	0.17	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	3	0.50	-	-	-	-
高知県	1	0.13	-	-	-	-
福岡県	2	0.13	-	-	1	0.07
佐賀県	1	0.17	-	-	2	0.33
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-
大分県	1	0.10	-	-	1	0.10
宮崎県	3	0.43	1	0.14	-	-
鹿児島県	4	0.33	-	-	-	-
沖縄県	1	0.14	-	-	1	0.14

感染症週報 第3巻、第25号 平成13年7月6日発行
発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
TEL：03-5285-1111
FAX：03-5285-1129

URL：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

http://www.mhlw.go.jp/

<厚生労働省>

http://www.forth.go.jp/

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。